



日本中央競馬会
特別振興資金助成事業

種鶏場及びふ卵場の 衛生管理の実態

高病原性・低病原性鳥インフルエンザ防疫対応マニュアル
に関する衛生管理実態調査より



2012年3月



社団法人 日本種鶏孵卵協会

高病原性・低病原性鳥インフルエンザ防疫対応マニュアルに関する 種鶏場及びふ卵場における衛生管理実態調査の概要

1 調査の目的

平成23年度において「種鶏安定供給対策事業」の一環として「高病原性・低病原性鳥インフルエンザ防疫対応マニュアル」の作成に当たり、参考に資する目的で種鶏場及びふ卵場における種卵消毒の方法など衛生管理の実態を調査した。

2 調査対象の選定

- (1) (社)日本種鶏孵卵協会の会員を対象に、基本的には種鶏場1農場（直営若しくは委託）及びふ卵場1カ所を対象とした。
- (2) 種鶏場及びふ卵場が複数存在する場合は、調査対象は各1カ所自由に選定。

3 調査時期

平成23年10月現在

4 調査対象数及び回答率

- (1) レイヤー関係 25社（うち回答17社・回答率68.0%）
- (2) ブロイラー関係33社（うち回答28社・回答率84.8%）

目 次（種鶏場編）

1－（１） 地域別調査種鶏場の概要	3
1－（２） レイヤー、ブロイラー別調査種鶏場の概要	4
2 飼養規模別種鶏場	4
3 鶏舎構造別種鶏場	5
4 種鶏の飼養形態	5
5 種卵の集卵方法	6
6－（１） 種鶏場出入り口の車両消毒（レイヤー）	6
6－（２） 種鶏場出入り口の車両消毒（ブロイラー）	7
7－（１） 種鶏場出入り口の人の消毒（レイヤー）	7
7－（２） 種鶏場出入り口の人の消毒（ブロイラー）	8
8 従業員作業衣等の着替え専用部屋の有無	8
9－（１） 作業衣等の消毒方法（レイヤー）	9
9－（２） 作業衣等の消毒方法（ブロイラー）	9
10 種鶏舎専用作業衣・靴の使用	10
11－（１） 野鳥及びネズミ等野生動物侵入防止対策（レイヤー）	10
11－（２） 野鳥及びネズミ等野生動物侵入防止対策（ブロイラー）	11
12 1日の集卵回数	11
13 種鶏場の種卵消毒施設	12
14 種卵の消毒方法	12
15－（１） 種卵の消毒方法及び使用濃度等（レイヤー）	13
15－（２） 種卵の消毒方法及び使用濃度等（ブロイラー）	14
16－（１） 種卵輸送車両の所有形態及び種類（レイヤー）	15
16－（２） 種卵輸送車両の所有形態及び種類（ブロイラー）	15
17－（１） 種鶏飼育中の鶏舎消毒の有無及び消毒の内容（レイヤー）	16
17－（２） 種鶏飼育中の鶏舎消毒の有無及び消毒の内容（ブロイラー）	16
18 種鶏舎の可動機械類の消毒	17
19 鶏糞処理の方法	17
20 鶏糞置き場	18
21－（１） 種鶏場の衛生管理指導体制（レイヤー）	18
21－（２） 種鶏場の衛生管理指導体制（ブロイラー）	19
22－（１） 家畜保健衛生所の指導及び指導内容（レイヤー）	19
22－（２） 家畜保健衛生所の指導及び指導内容（ブロイラー）	20
23 家畜保健衛生所との関係	20
24 飼養衛生管理基準の認知度	21

1－（１）地域別調査種鶏場の概要

（１）レイヤー

地域名	直営種鶏場	委託種鶏場	直営＋委託	計
北海道	1			1
東北	2			2
関東	3			3
甲信越	2	1		3
中部	1	1	1	3
近畿				0
中国				0
四国	1			1
九州	2		1	3
沖縄	1			1
計	13	2	2	17
構成比	76.4%	11.8%	11.8%	100.0%

（注）重複回答3

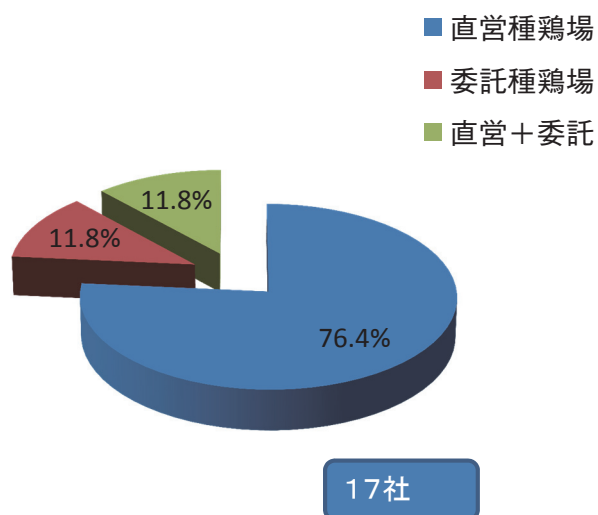
（２）ブロイラー

地域名	直営種鶏場	委託種鶏場	直営＋委託	計
北海道				0
東北	3		1	4
関東				0
甲信越	3			3
中部	4			4
近畿	1			1
中国	3			3
四国	3	1	1	5
九州	8			8
沖縄				0
計	25	1	2	28
構成比	89.3%	3.6%	7.1%	100.0%

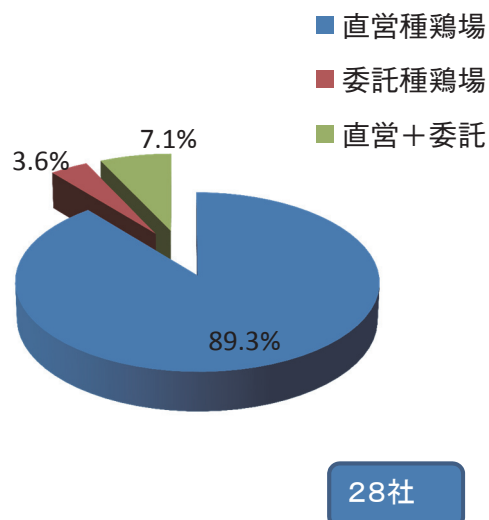
（注）重複回答 2

1-(2) レイヤー、ブロイラー別調査種鶏場の概要

レイヤー種鶏場

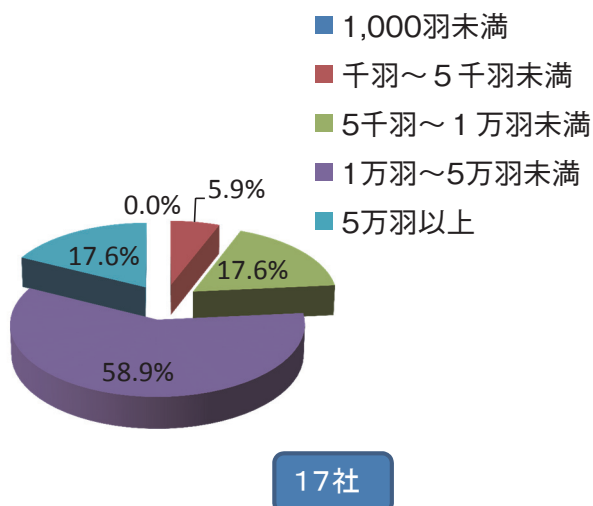


ブロイラー種鶏場

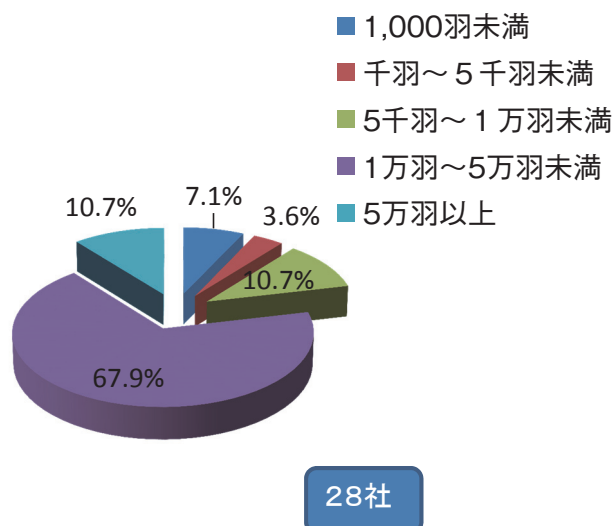


2 飼養規模別種鶏場

レイヤー種鶏場

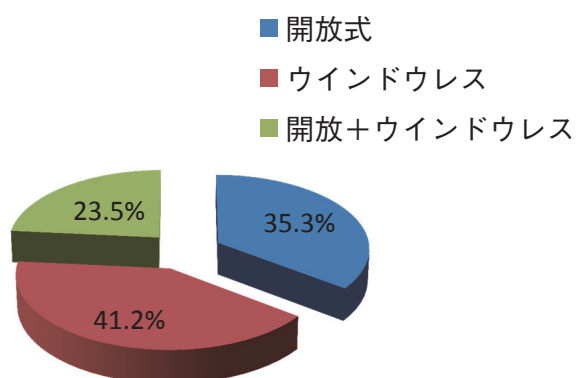


ブロイラー種鶏場



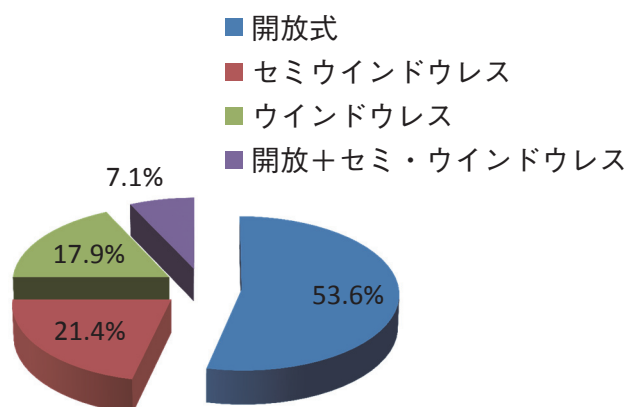
3 鶏舎構造別種鶏場

レイヤー種鶏場



17社

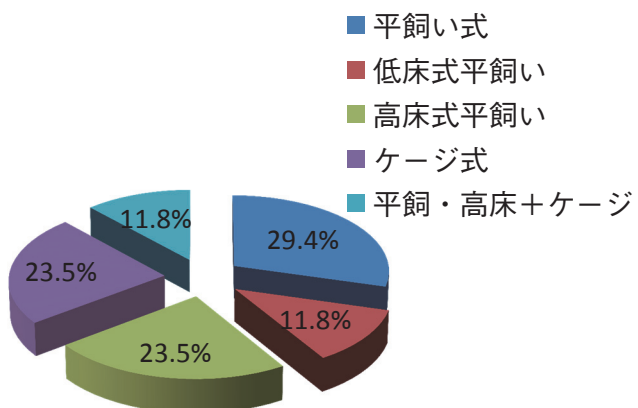
ブロイラー種鶏場



28社

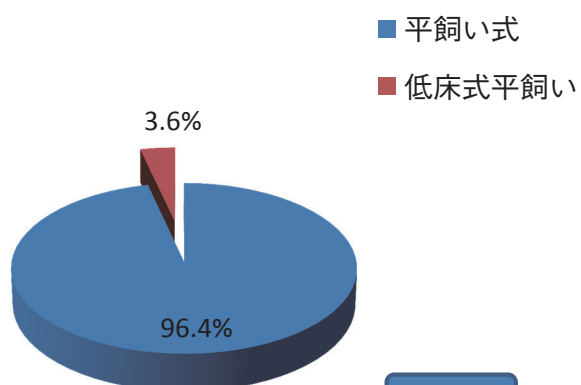
4 種鶏の飼養形態

レイヤー種鶏場



17社

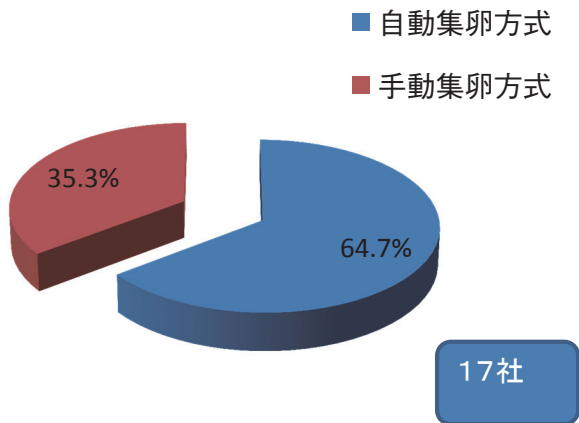
ブロイラー種鶏場



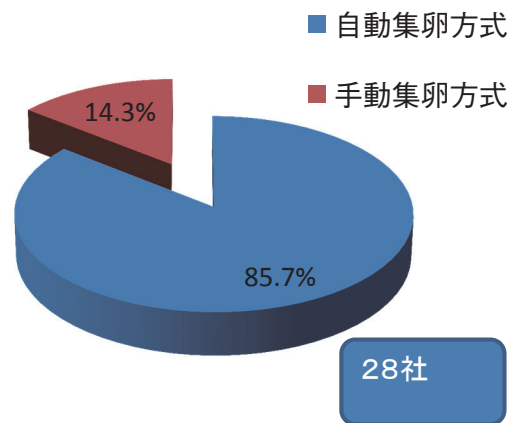
28社

5 種卵の集卵方法

レイヤー種鶏場

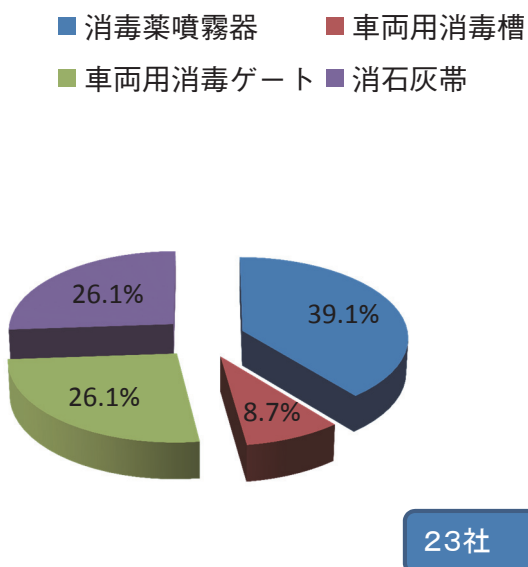


ブロイラー種鶏場

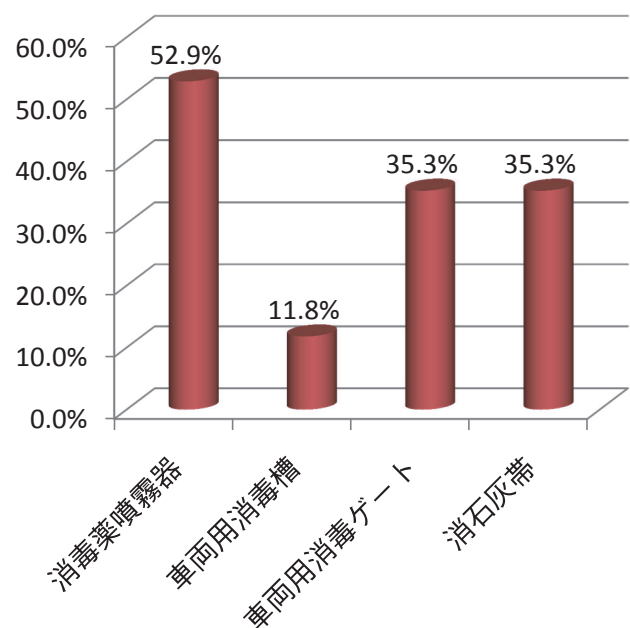


6ー(1) 種鶏場出入り口の車両消毒(レイヤー)

レイヤー種鶏場(複数回答)

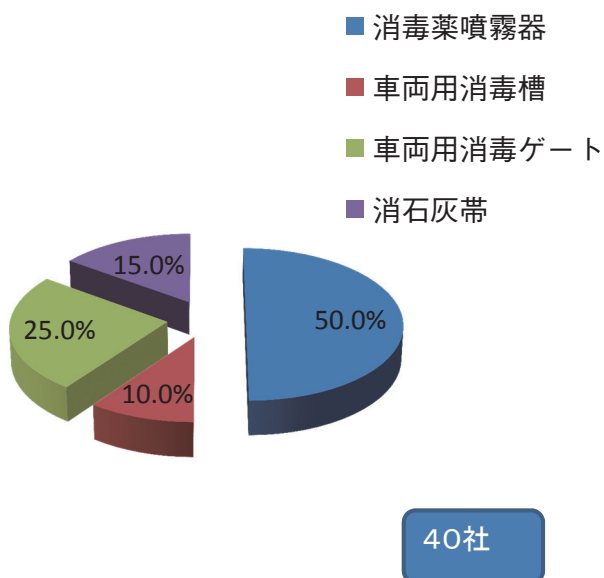


レイヤー種鶏場(17社対比)

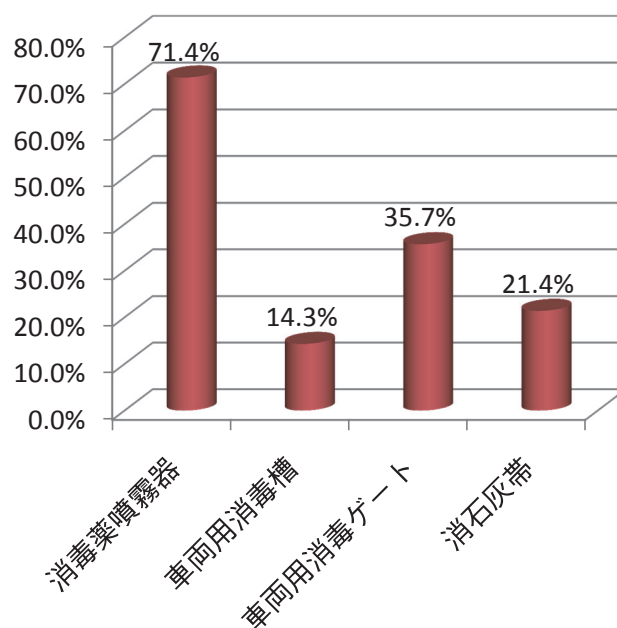


6-(2) 種鶏場出入りの車両消毒(ブロイラー)

ブロイラー種鶏場(複数回答)

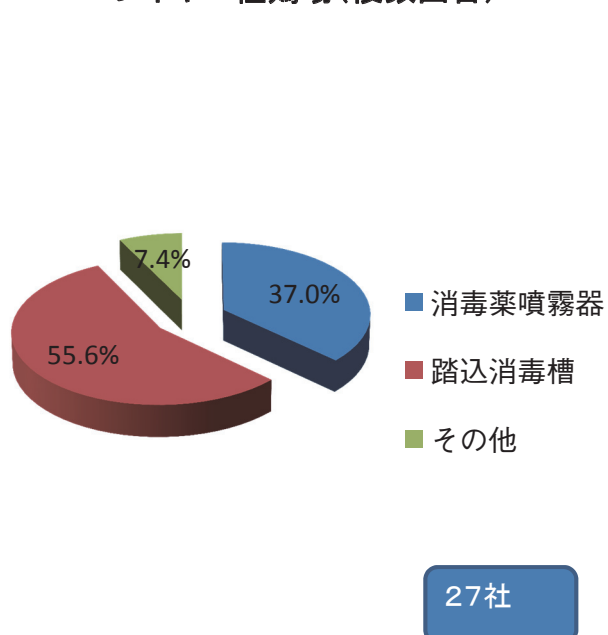


ブロイラー種鶏場(28社対比)

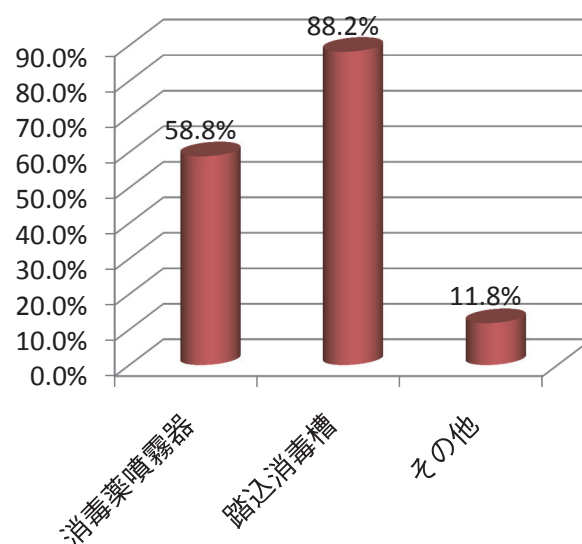


7-(1) 種鶏場出入りの人の消毒(レイヤー)

レイヤー種鶏場(複数回答)

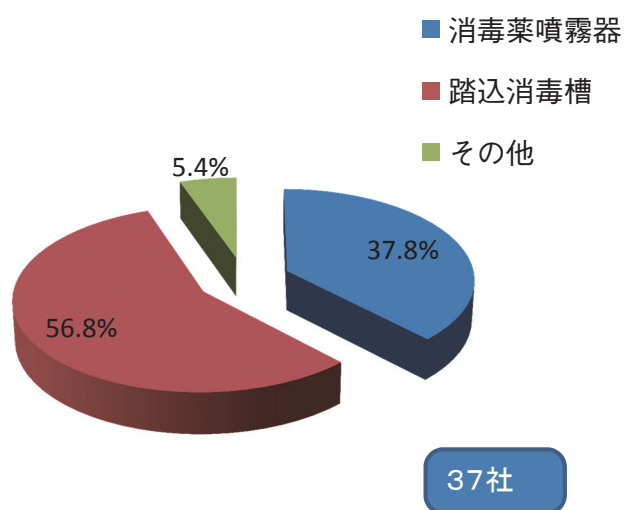


レイヤー種鶏場(17社対比)

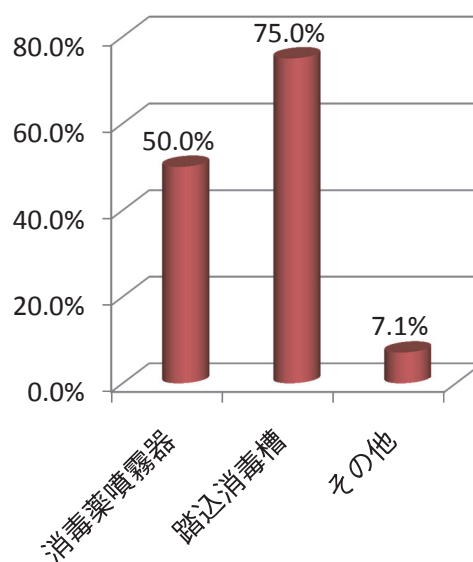


7-(2) 種鶏場出入り口の人の消毒(ブロイラー)

ブロイラー種鶏場(複数回答)

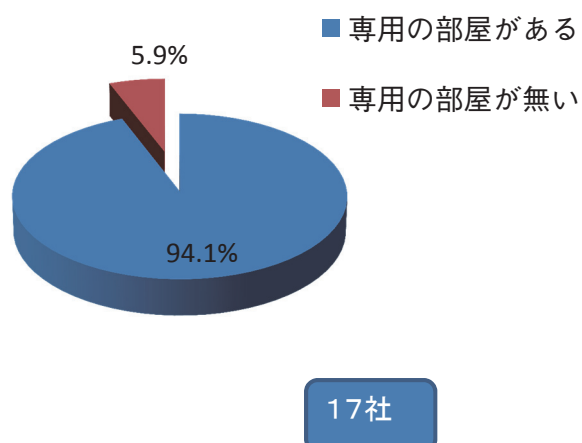


ブロイラー種鶏場(28社対比)

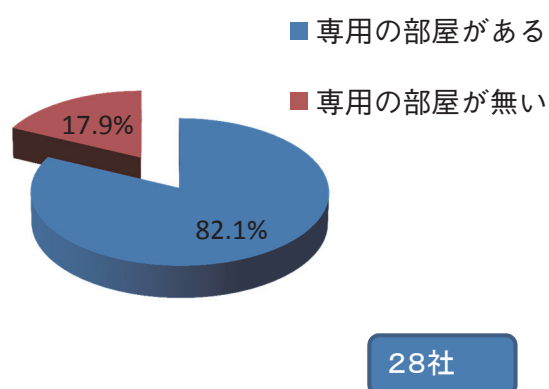


8 従業員作業衣等の着替え専用部屋の有無

レイヤー種鶏場

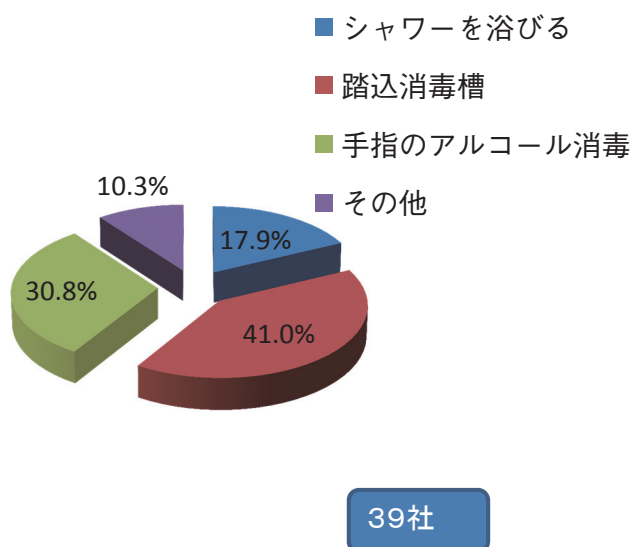


ブロイラー種鶏場

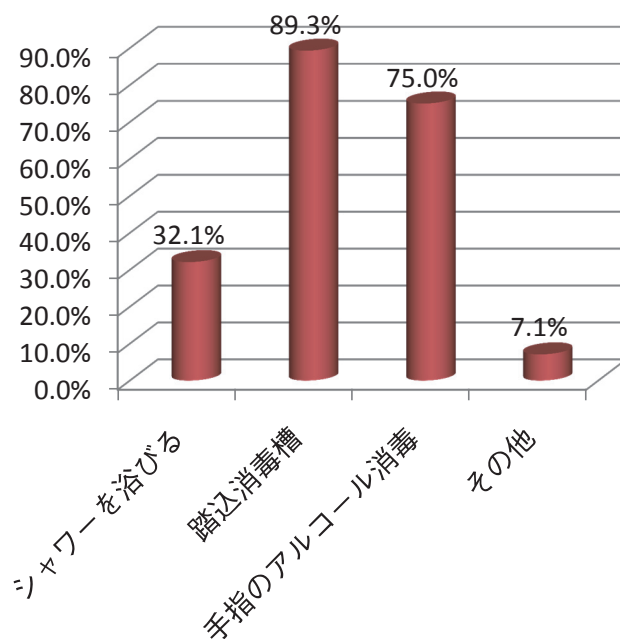


9-(1) 作業衣等の消毒方法(レイヤー)

レイヤー種鶏場(複数回答)

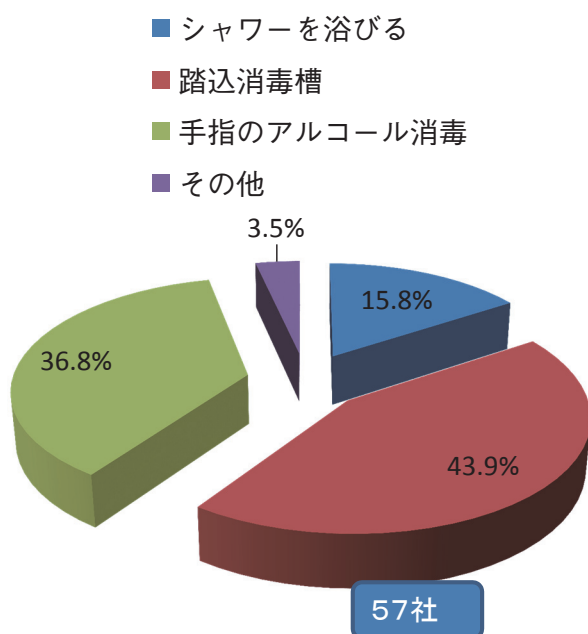


レイヤー種鶏場(17社対比)

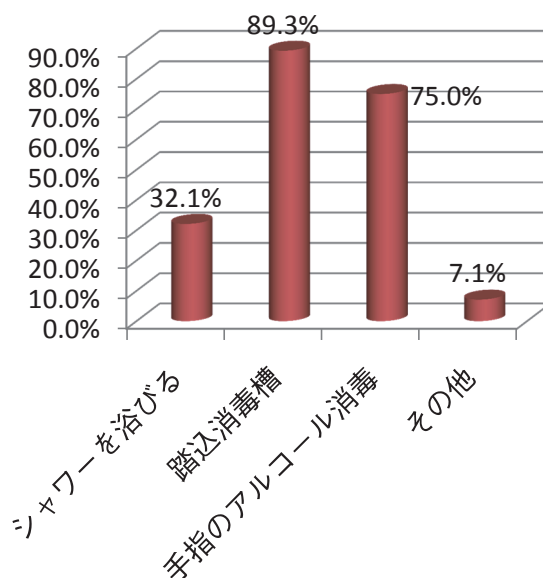


9-(2) 作業衣等の消毒方法(ブロイラー)

ブロイラー種鶏場(複数回答)

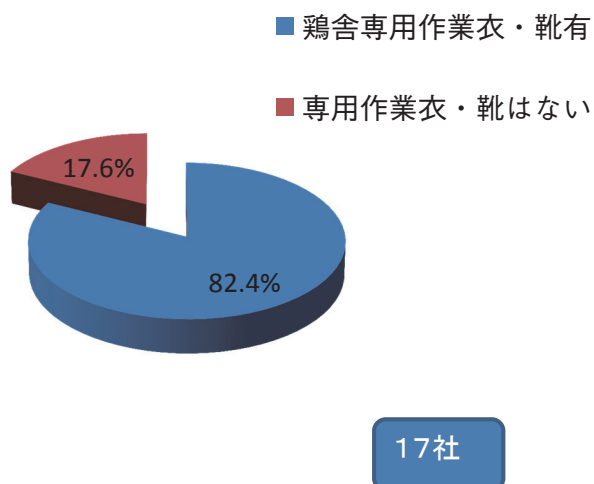


ブロイラー種鶏場(28社対比)

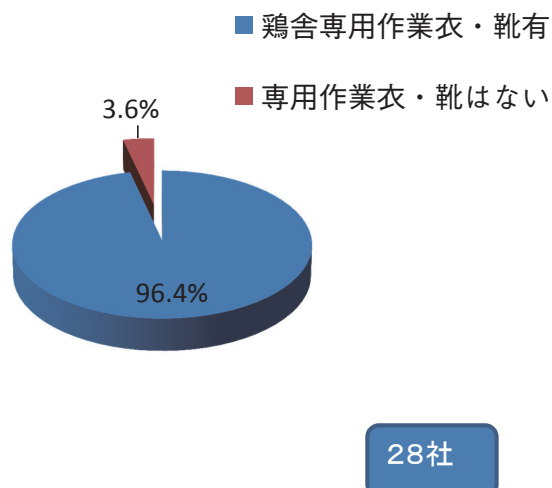


10 種鶏舎専用作業衣・靴の使用

レイヤー種鶏場

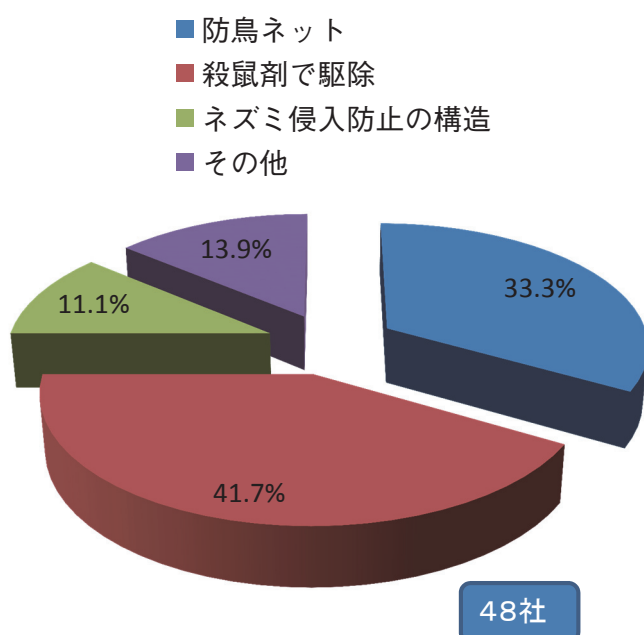


ブロイラー種鶏場

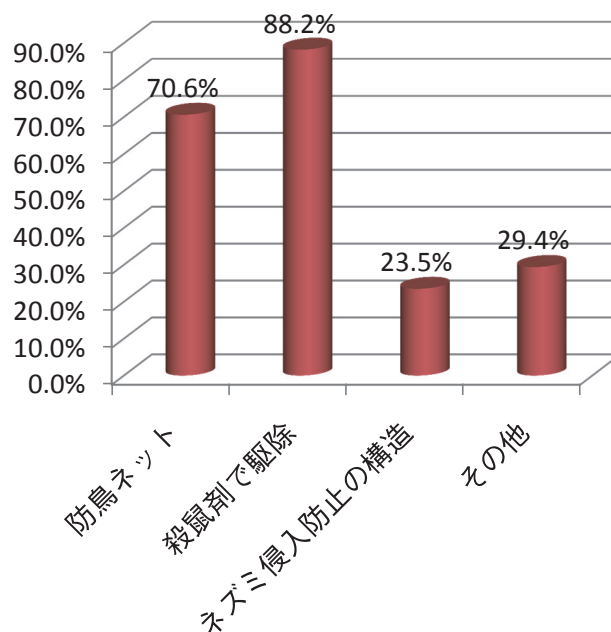


11－(1) 野鳥及びネズミ等野生動物侵入防止対策（レイヤー）

レイヤー種鶏場（複数回答）

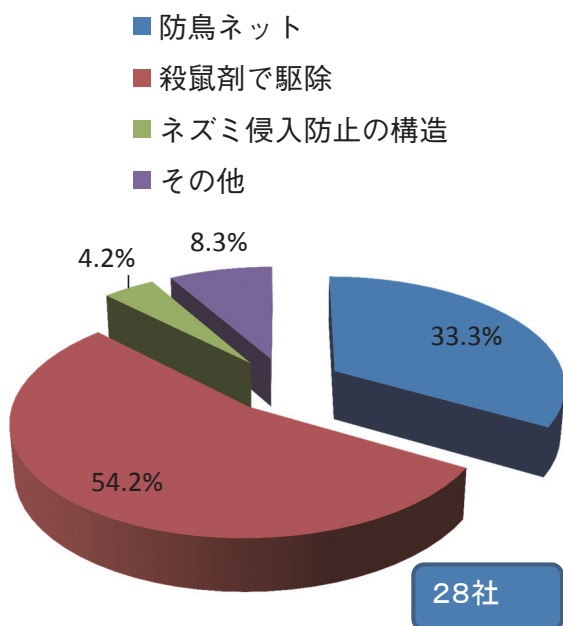


レイヤー（17社対比）

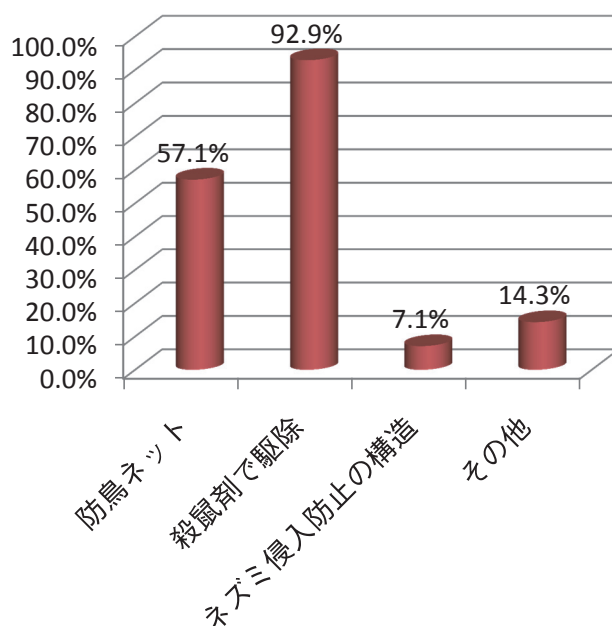


11-(2) 野鳥及びネズミ等野生動物侵入防止対策 (ブロイラー)

ブロイラー種鶏場(複数回答)

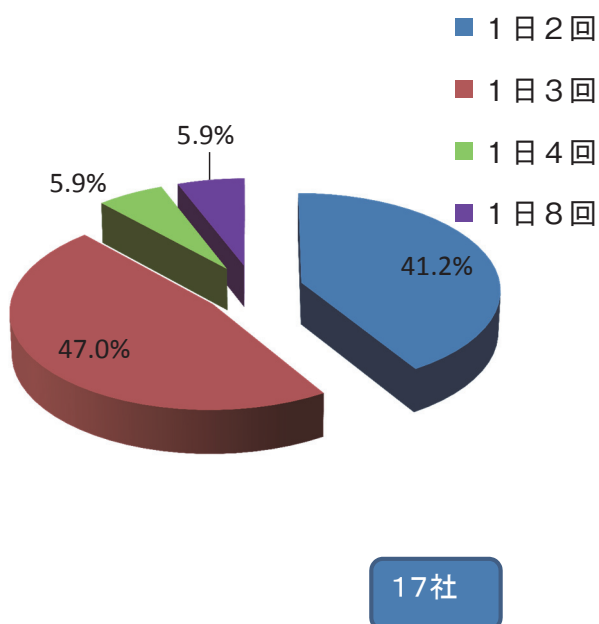


ブロイラー種鶏場(28社対比)

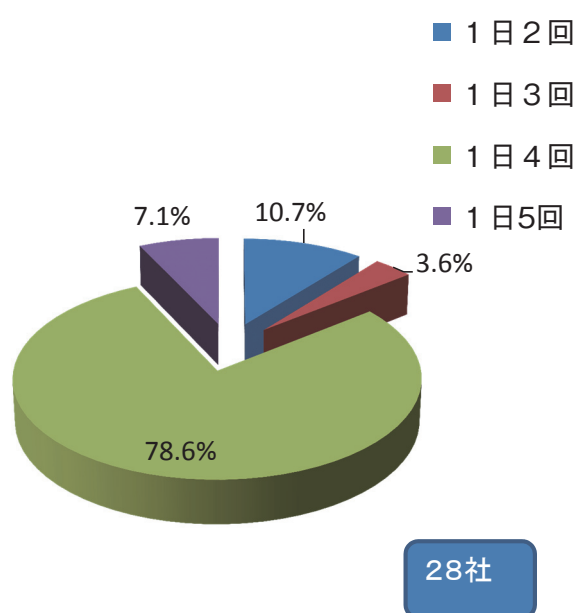


12 1日の集卵回数

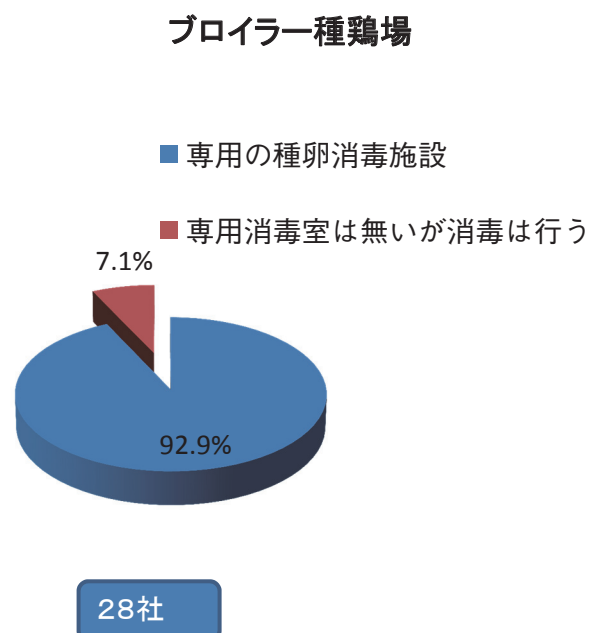
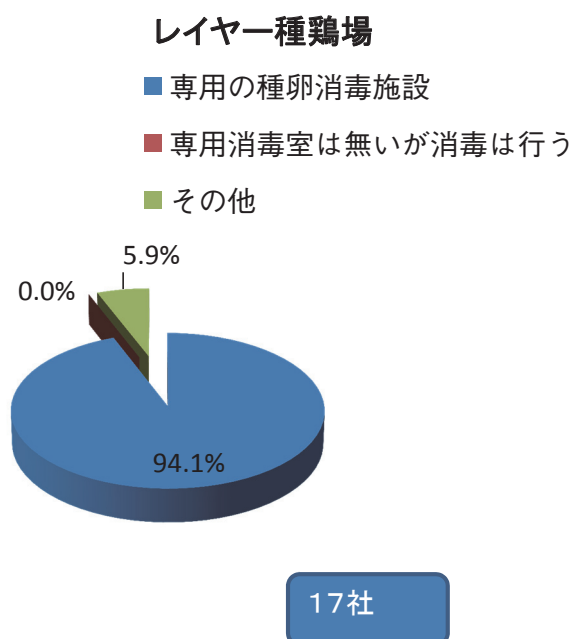
レイヤー種鶏場



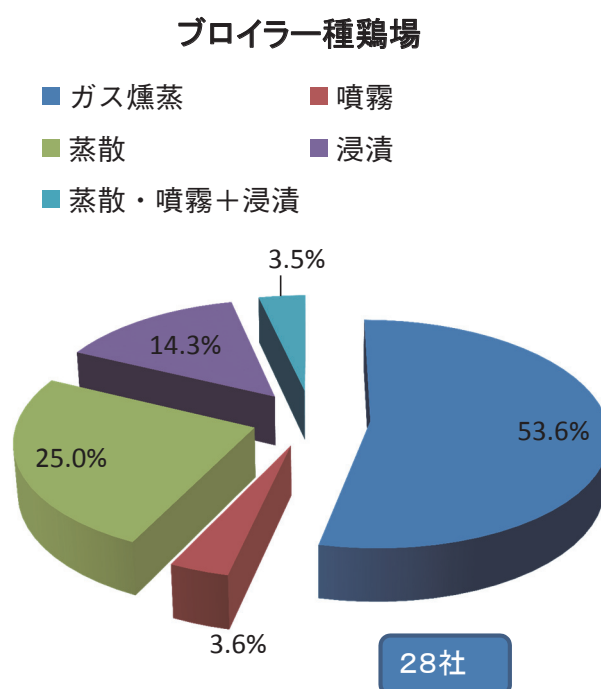
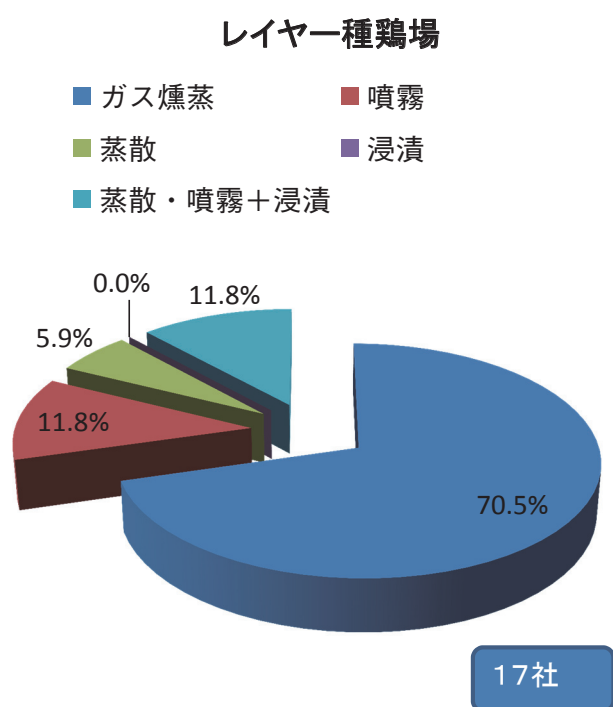
ブロイラー種鶏場



13 種鶏場の種卵消毒施設



14 種卵の消毒方法



15－(1) 種卵消毒の方法及び使用濃度等（レイヤー）

1 塩化ジデシルジメチルアンモニウム

- (1) 洗卵後（ブラッシング）塩化ジデシルメチルアンモニウム噴霧後乾燥
塩化ジデシルメチルアンモニウム（パンパックス）濃度1000倍液
- (2) 塩化ジデシルメチルアンモニウム（1000倍液）噴霧。
乾燥後消毒用グルタール製剤20ml/m³

2 ホルムアルデヒド

- (1) ホルマリン 15ml/m³
- (2) ホルマリン 20ml/m³ ホットプレートトレで25分間加熱蒸散させ、
15分間放置後、排気扇作動（ホルムアルデヒド37%、メタノール6～9%）
- (3) ホルマリン40ml/m³ マンガン20g、ガス燻蒸
- (4) ホルマリン40ml/m³ バストップ20g、水40mlで20分間燻蒸後排気
- (5) ホルマリン15ml/m³ 電機釜にて15～20分間加熱蒸散させ、30分後
放置後排気扇作動
- (6) ホルマリン20ml/m³ 電機釜にて20分間加熱蒸散させ、20分以上排気
（ホルムアルデヒド37%）
- (7) ホルマリン20ml/m³ さらし粉にて反応させる
- (8) ホルマリン 14ml/m³ 過マンガン酸カリ7g蒸散させ、20分間燻蒸後、
排気扇作動
- (9) ホルマリン20ml/m³ 電気がまにて30分間加熱蒸散し、消毒室内をガス燻蒸
消毒
- (10) ホルマリン40ml/m³ 電気フライヤーにて30分間加熱蒸散させ、庫内の
換気扇で十分に排気（ホルムアルデヒド37%）
- (11) マイトレス 20ml/m³ 15分蒸散、15分間放置後、排気扇作動

3 グルタルアルデヒド

- (1) ヘルミン（ホルマリンに代えて実施）

4 逆性石鹼（第4級アンモニウム塩製剤、陽イオン界面活性剤）

- (1) ハイペロックス30ml/m³ 電機釜にて10倍希釈20分蒸散
- (2) クリアキル200の1000倍液42℃にて2分間浸漬

15－(2) 種卵消毒の方法及び使用濃度等（ブロイラー）

1 塩化ジデシルジメチルアンモニウム

- (1) アストップ200消毒剤、1000倍液、42℃に2分間浸漬
- (2) 塩化ジデシルジメチルアンモニウム500倍液に40℃2分間浸漬
- (3) パコマ1000倍液浸漬

2 ホルムアルデヒド

- (1) ホルマリン パラホルム剤＋水＝蒸散
- (2) パラホルムを電気プレートにて15分加熱蒸散
- (3) パラホルムアルデヒド10g/m³をフライパンにて20分加熱蒸散後排気扇作動
- (4) ホルマリン20ml/m³ 電気フライヤー15分加熱蒸散、20分後排気扇作動
- (5) ホルマリン40ml/m³ 過マンガン酸カリ20g、加熱蒸散後排気扇作動
- (6) ホルマリン40ml/m³ 電気フライヤーにて20分間加熱蒸散、15分間放置後、排気扇作動（35～38%ホルムアルデヒド水溶液）
- (7) ホルマリン28ml/m³ 過マンガン酸カリ14g、20分間燻蒸
- (8) ホルマリン14ml/m³ 過マンガン酸カリ7g/m³（ホルムアルデヒド10倍液）
- (9) ホルマリン30ml/m³ トヨクロン15g/m³に反応させ、15分間燻蒸後速やかに排気扇作動

3 過酢酸系

- (1) ハイペロックス6.5ml/m³（水19.5ml）をホットプレートで加熱蒸散させ、25分間処理後排気
- (2) ハイペロックス6～7ml/m³（水53ml）を電気フライパンで20分間加熱蒸散させ、10分間放置後排気
- (3) ハイペロックス72 20ml/m³を電気フライヤーで20分間加熱蒸散させ、20分間放置後排気扇作動（ハイペロックス：水 1：4）
- (3) ハイペロックス3ml/m³ 加熱蒸散20分間、放置後車両に積み込む
- (4) 過酢酸3ml/m³＋水27mlを電熱器にて15分間加熱蒸散、20分間放置後排気扇作動
- (5) ハイペロックス（過酢酸）希釈し加熱蒸散、10分間放置後排気扇作動

4 グルタルアルデヒド

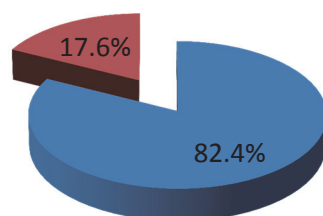
- (1) グルタルアルデヒド剤5ml/m³ ホットプレートで20分加熱蒸散
- (2) ヘルミン25 12ml/m³ コンロにて10分加熱蒸散、15分放置後貯卵室へ移動
- (3) ヘルミン25 10ml/m³ 20分加熱蒸散
- (4) ヘルミン本剤1ml、緩衝剤1ml、水10mlホットプレートで加熱蒸散15分間放置、排気扇作動

5 次亜塩素酸ナトリウム

- (1) 次亜塩素酸ナトリウム500倍液15～20秒浸漬
- (2) 弱酸性次亜塩素水をスプレーにて90分間吐出煙霧

16－(1) 種卵輸送車両の所有形態及び種類 (レイヤー)

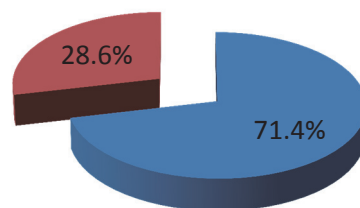
レイヤー種鶏場



17社

■ 専用車両あり
■ 専用車両なし

レイヤー種鶏場
(車両の種類)

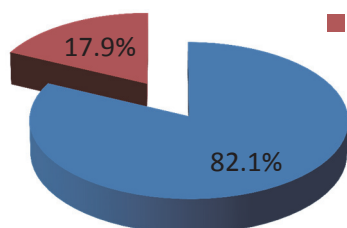


28社

■ 密閉式輸送車
■ 保冷車

16－(2) 種卵輸送車両の所有形態及び種類 (ブロイラー)

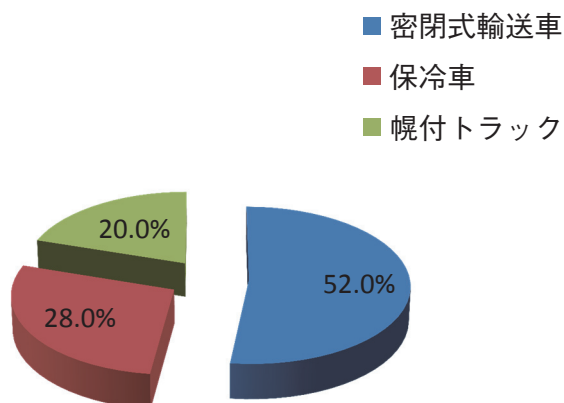
ブロイラー種鶏場



28社

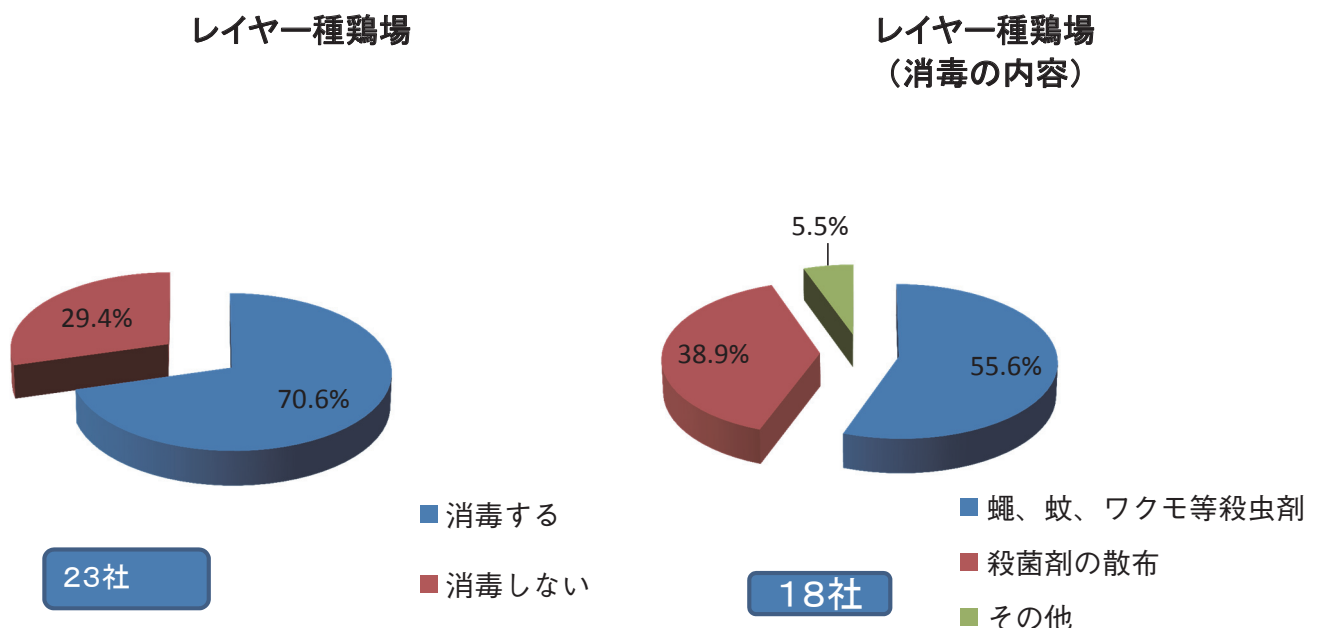
■ 専用車両あり
■ 専用車両なし

ブロイラー種鶏場
(車両の種類)

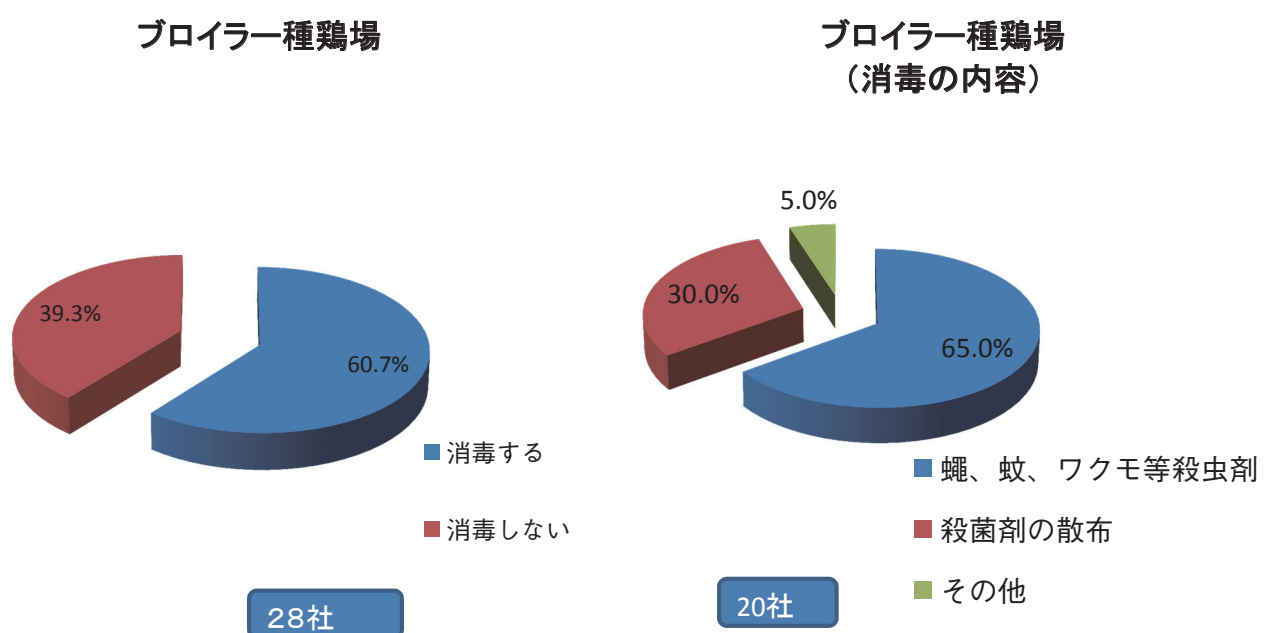


25社

17－(1) 種鶏飼育中の鶏舎消毒の有無及び消毒の内容(レイヤー)

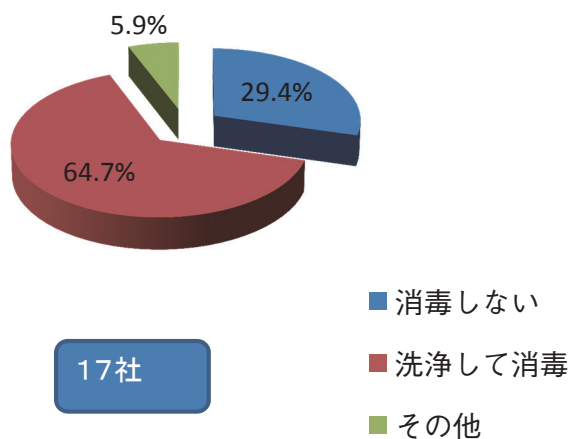


17－(2) 種鶏飼育中の鶏舎消毒の有無及び消毒の内容(ブロイラー)

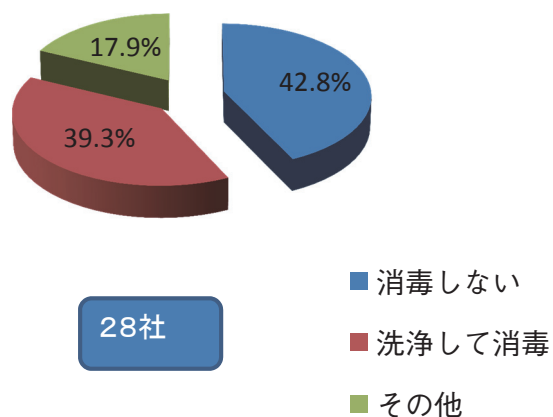


18 種鶏舎の可動機械類の消毒

レイヤー種鶏場

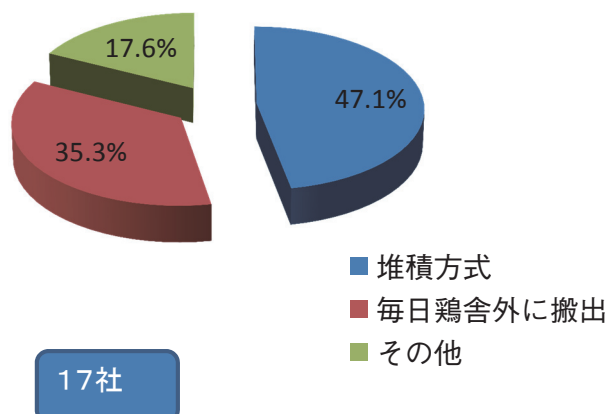


ブロイラー種鶏場

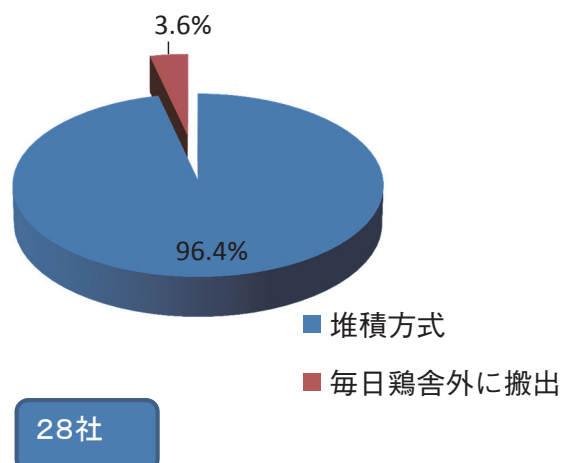


19 鶏糞処理の方法

レイヤー種鶏場

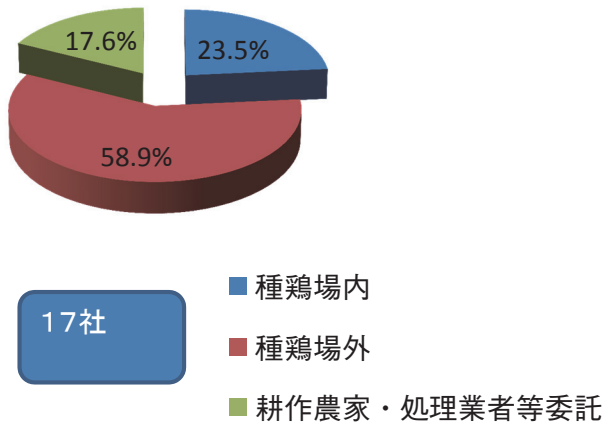


ブロイラー種鶏場

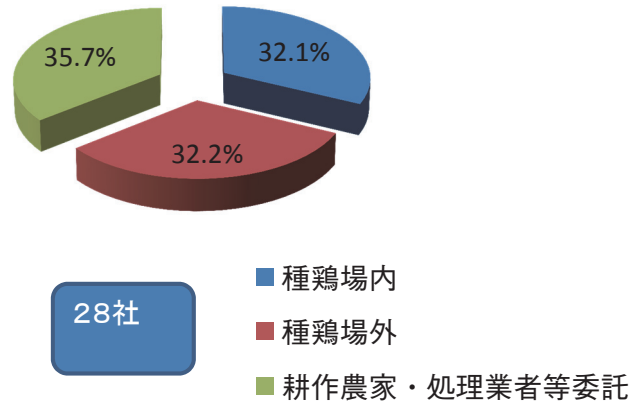


20 鶏糞置き場

レイヤー種鶏場

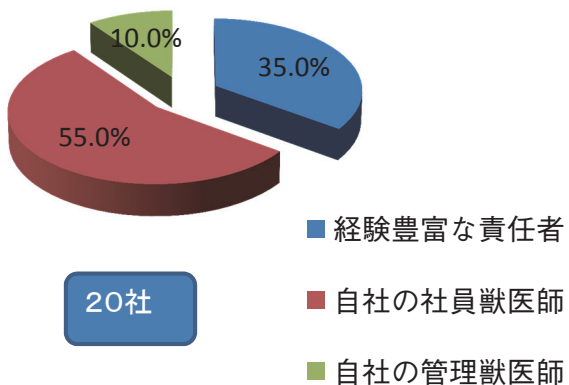


ブロイラー種鶏場

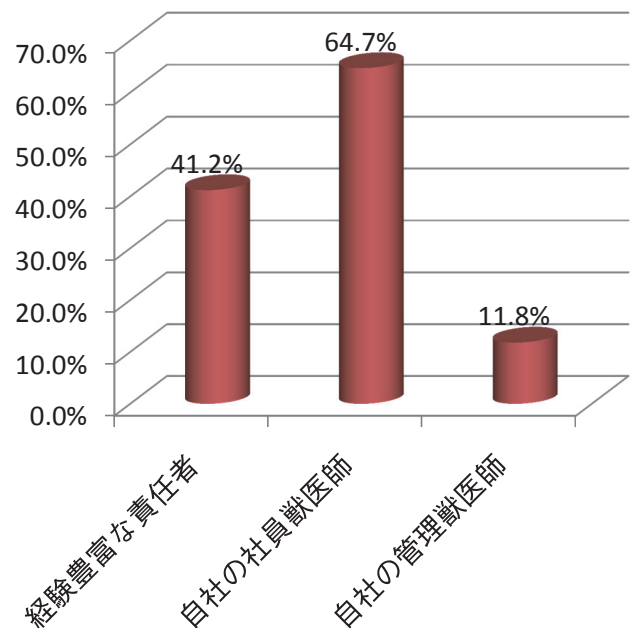


21－(1) 種鶏場の衛生管理指導体制(レイヤー)

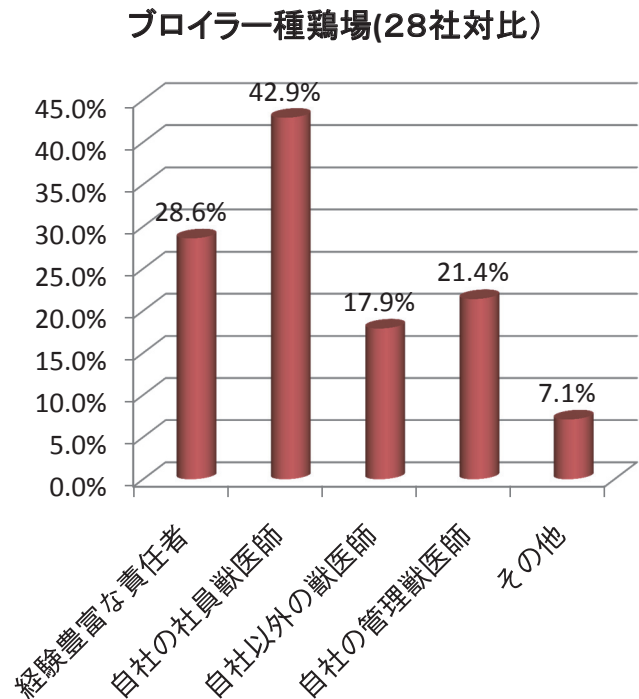
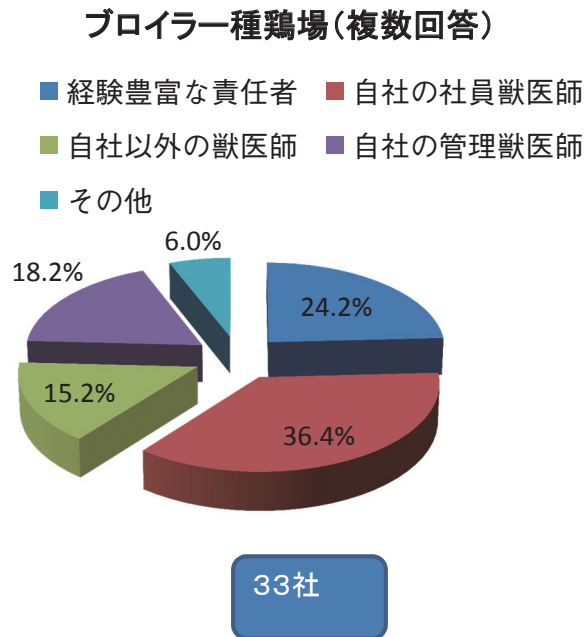
レイヤー種鶏場(複数回答)



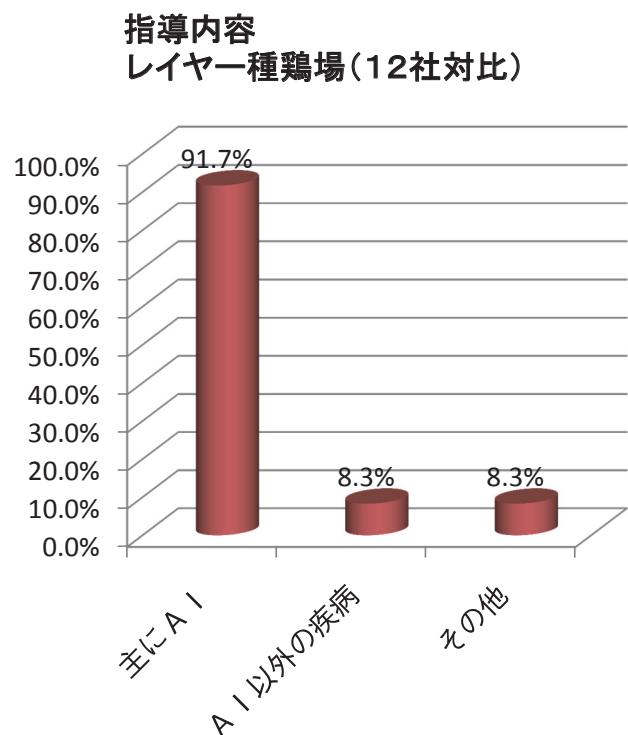
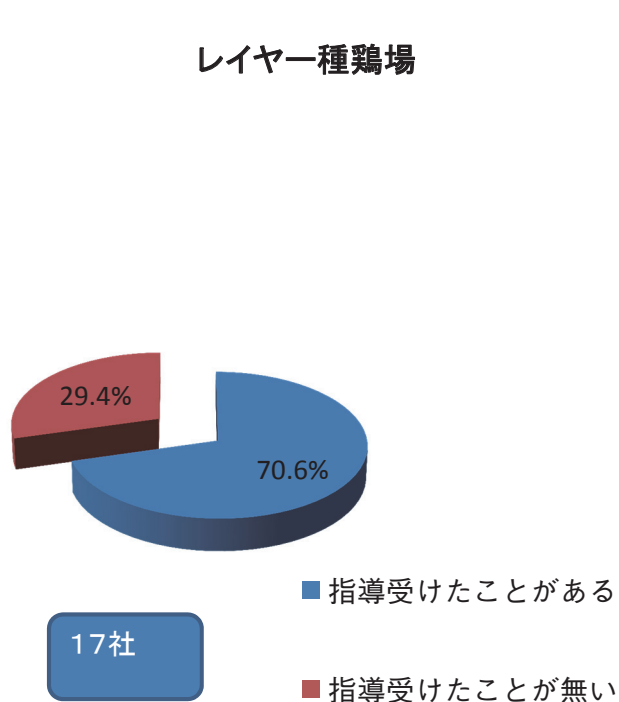
レイヤー種鶏場(17社対比)



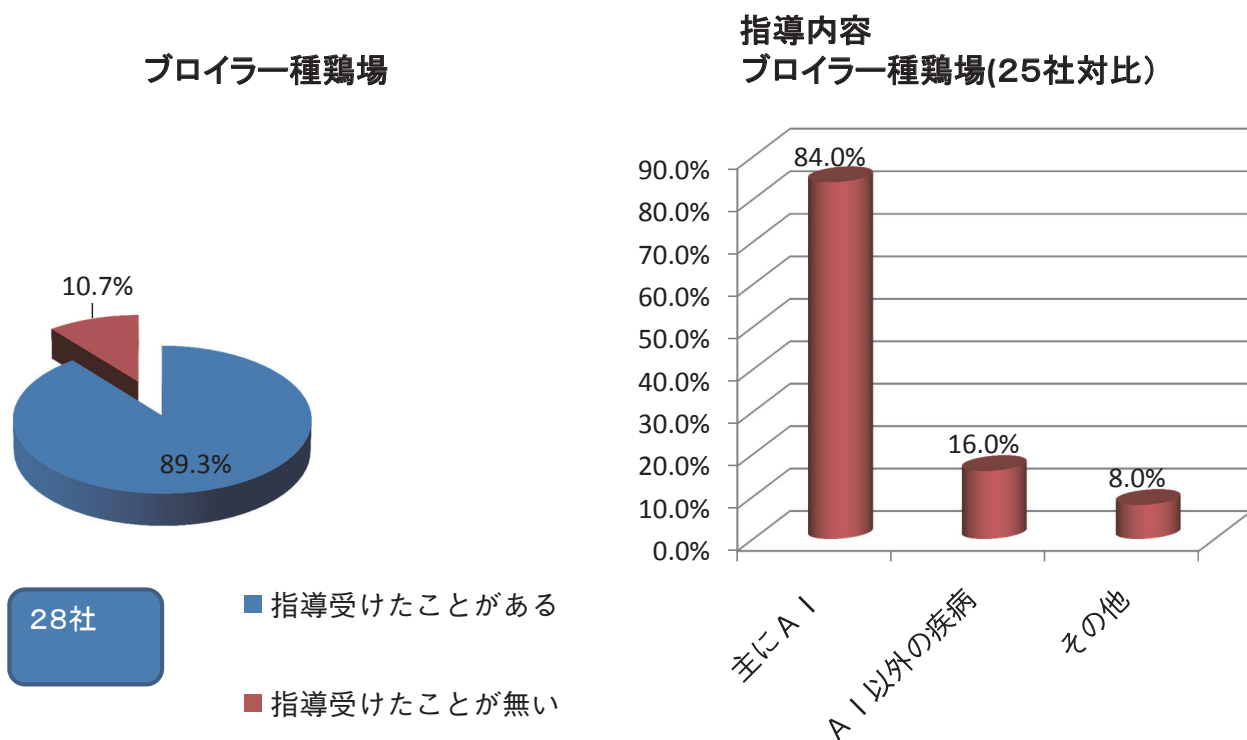
21－(2) 種鶏場の衛生管理指導体制(ブロイラー)



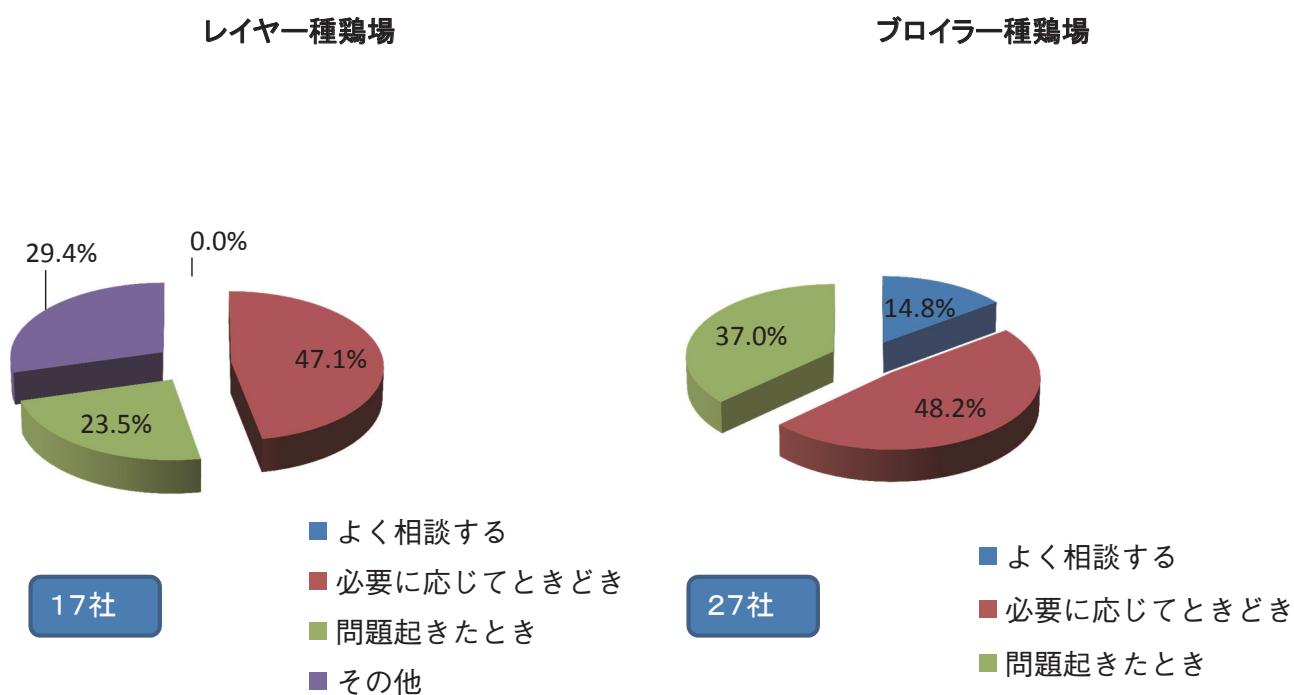
22－(1) 家畜保健衛生所の指導及び指導内容(レイヤー)



22ー(2) 家畜保健衛生所の指導及び指導内容 (ブロイラー)

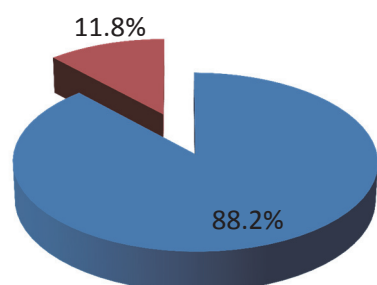


23 家畜保健衛生所との関係



24 飼養衛生管理基準の認知度

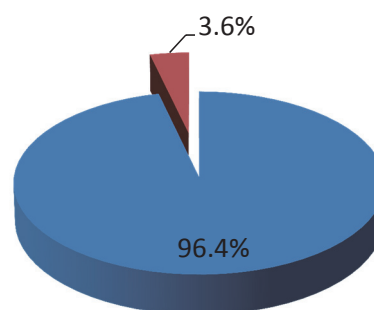
レイヤー種鶏場



17社

■ 知っている
■ 知らない

ブロイラー種鶏場



28社

■ 知っている
■ 知らない

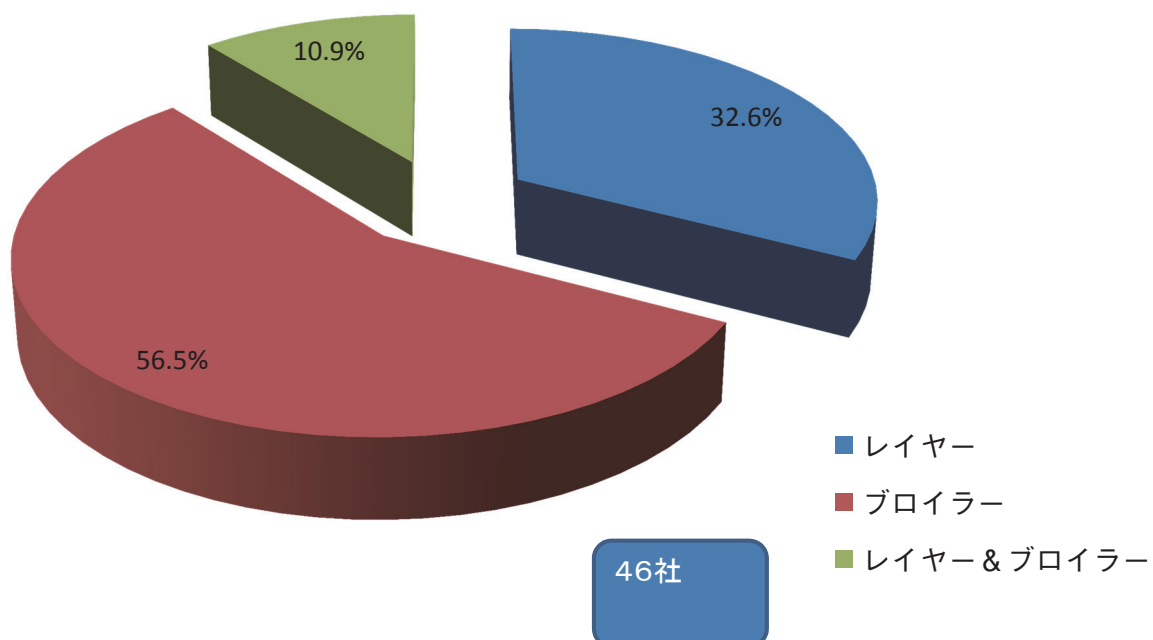
目 次（ふ卵場編）

1	地域別調査ふ卵場の概要	23
2	調査対象ふ卵場の形態	24
3	ふ卵機の種類	24
4	ふ卵機規模別（月間入卵能力）ふ卵場	25
5	種卵のふ卵場受入れ時の消毒	25
6-（1）	種卵の消毒の方法	26
6-（2）	種卵の消毒の種類（レイヤー）	27
6-（2）	種卵の消毒の種類（ブロイラー）	28
7	種卵の受入れ作業	29
8	貯卵室での種卵の消毒	29
9	貯卵室における消毒の内容	30
10	セッターレイ収容後の種卵の消毒	31
11	セッターレイ収容後の種卵消毒の種類	32
12	ハッチャー移卵時の消毒	33
13	ハッチャー移卵時の消毒の種類	34
14	ひな発生時の消毒	35
15	ひな発生時の消毒の種類	35
16	ひな輸送車両の所有形態	36
17	ひな輸送車両の種類	36
18-（1）	ひな輸送車両の種類（レイヤー）	37
18-（2）	ひな輸送車両の種類（ブロイラー）	37
19-（1）	車両消毒の方法（レイヤー）	38
19-（2）	車両消毒の方法（ブロイラー）	38
20	人の出入りの消毒の方法	39
21	ふ卵舎立入の消毒方法	39
22	貯卵室の消毒	40
22-（1）	貯卵室の消毒方法（レイヤー）	40
22-（2）	貯卵室の消毒方法（ブロイラー）	41
23	ふ卵室の消毒	41
23-（1）	ふ卵室の消毒方法（レイヤー）	42
23-（2）	ふ卵室の消毒方法（ブロイラー）	42
24	ひなふ化室（ハッチャー）の消毒	43
24-（1）	ひなふ化室（ハッチャー）の消毒方法（レイヤー）	43
24-（2）	ひなふ化室（ハッチャー）の消毒方法（ブロイラー）	44
25	ひな処理室の消毒	44
25-（1）	ひな処理室の消毒方法（レイヤー）	45
25-（2）	ひな処理室の消毒方法（ブロイラー）	45

1 地域別調査ふ卵場の概要

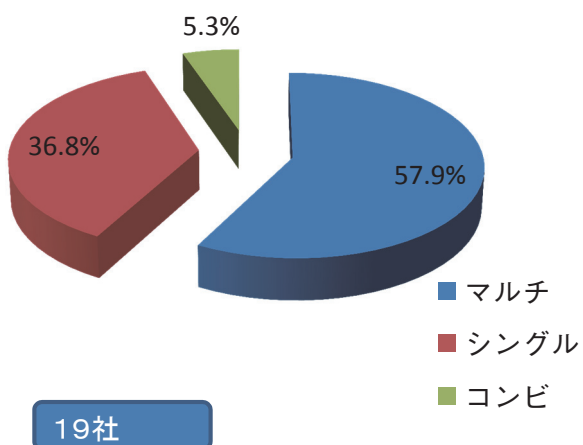
地域名	レイヤー	ブロイラー	レイヤー&ブロイラー	計	構成比
北海道	1			1	2.1%
東北	3	5		8	17.0%
関東	3	2		5	10.6%
甲信越	2	2	1	5	10.6%
中部	2	3	1	6	12.8%
近畿		1		1	2.1%
中国		3		3	6.4%
四国	1	5		6	12.8%
九州	2	6	2	10	21.3%
沖縄	1		1	2	4.3%
計	15	27	5	47	100.0%
構成比	31.9%	57.4%	10.6%	100.0%	

2 調査対象ふ卵場の形態

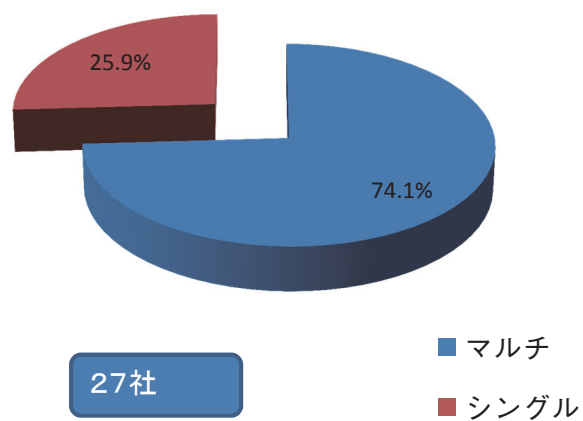


3 ふ卵機の種類

レイヤーふ卵場



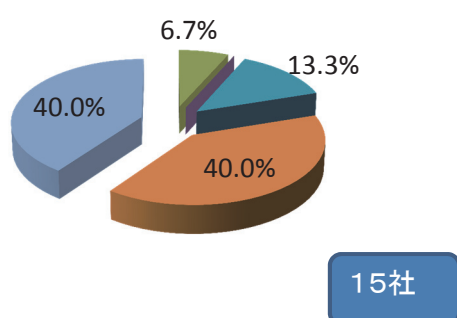
ブロイラーふ卵場



4 ふ卵機規模別(月間入卵能力)ふ卵場

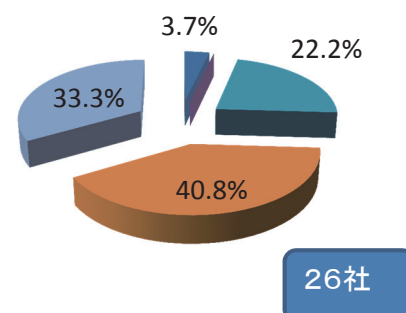
レイヤー孵卵場

- 2万卵未満
- 2万卵～5万卵未満
- 5万卵～10万卵未満
- 10万卵～20万卵未満
- 20万卵～50万卵未満
- 50万卵～100万未満
- 100万卵以上



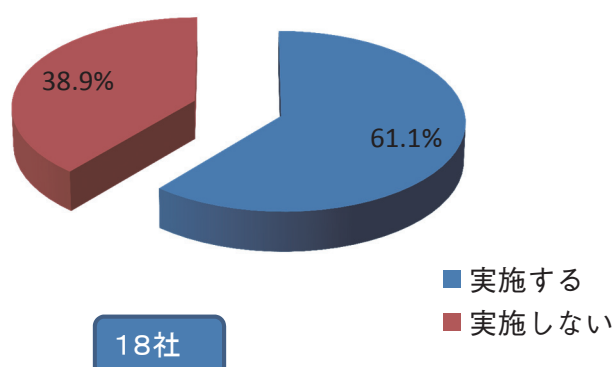
ブロイラーふ卵場

- 2万卵未満
- 2万卵～5万卵未満
- 5万卵～10万卵未満
- 10万卵～20万卵未満
- 20万卵～50万卵未満
- 50万卵～100万未満
- 100万卵以上

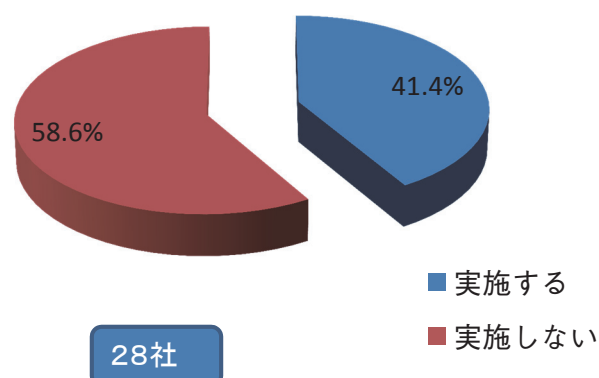


5 種卵のふ卵場受入れ時の消毒

レイヤーふ卵場

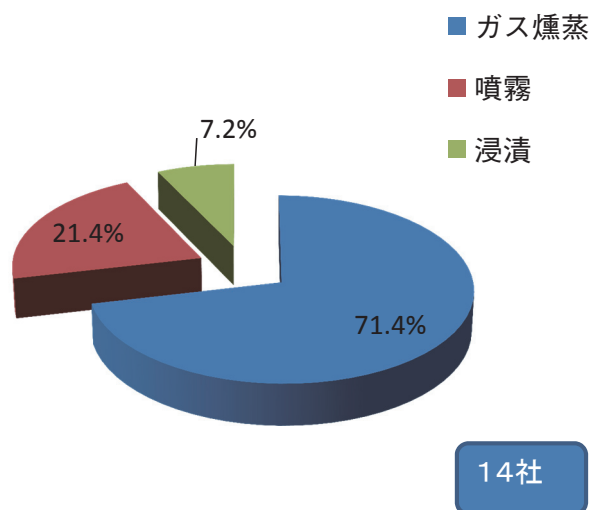


ブロイラーふ卵場

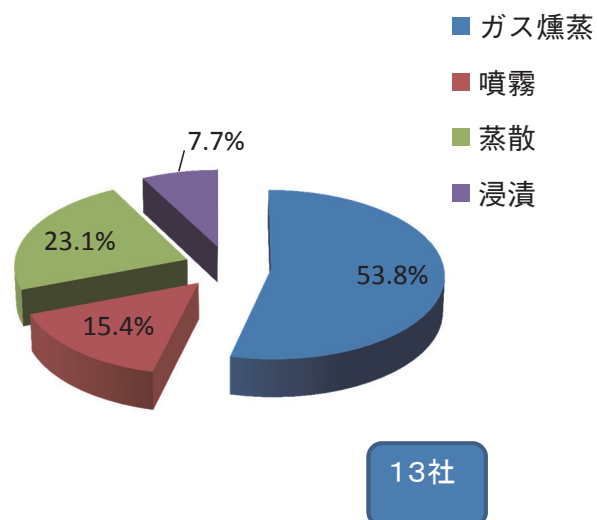


6－(1) 種卵の消毒の方法

レイヤーふ卵場



ブロイラーふ卵場



6－（２） 種卵の消毒の種類

（レイヤー）

1 ホルムアルデヒド

- （１）ホルマリン＋マイトレス燻蒸消毒
- （２）ホルマリン１００ｍｌ：塩素５０ｇ＋逆性石鹼液
- （３）ホルムアルデヒド２０ｍｌ／ｍ^３＋バストップ１０ｇ、２０分間（段ボール詰めのまま）燻蒸室で実施
- （４）ホルムアルデヒドのメタノール１０倍希釈製品、（マスクドホルム）の電気がまによる燻蒸 ホルムアルデヒド濃度、１～１．５ｍｌ／ｍ^３
- （５）ホルムアルデヒド１０ｍｌ／ｍ^３
- （６）ホルマリン燻蒸（３社）

2 第４級アンモニウム（逆性石鹼）

- （１）第４級アンモニウム（逆性石鹼）２０％液製剤の１０００倍液による噴霧消毒
- （２）モルホナイド液噴霧消毒（鶏卵箱の場合）

3 オゾン

- （１）農場でホルマリン燻蒸後、ふ卵場受入れ時の消毒なし、貯卵中は毎日オゾンガスで消毒
- （２）オゾン室に台車で置く
- （３）オゾンβ２Ｌに対し水１８Ｌを混合したオゾン液を噴霧して消毒

(ブローラー)

1 ホルムアルデヒド

- (1) 種卵に入荷時ホルムアルデヒドガス(水50%) 蒸散
- (2) ホルマリン100ml、過マンガン酸カリ25g
- (3) ホルムアルデヒド20ml/m³
- (4) ホルムアルデヒド50ml/m³
- (5) ホルムアルデヒド+過マンガン酸カリ ガス燻蒸
- (6) ホルムアルデヒド400ml、マイトレス160g 72m³ 40分

2 グルタルアルデヒド

- (1) ヘルミン25 12ml/m³ 電気コンロにて加熱(10分間) 15分放置後排気。
移動
- (2) ヘルミン25 2倍加熱(ヒーター) 20分間、排気60分

3 ホルムアルデヒド+グルタルアルデヒド

- (1) ホルマリンガス燻蒸+グルタルアルデヒド蒸散

4 オゾン

- (1) 洗卵作業時に洗卵機においてオゾン殺菌、オゾンβ2Lに対し水18Lを混合したオゾン液を噴霧・消毒

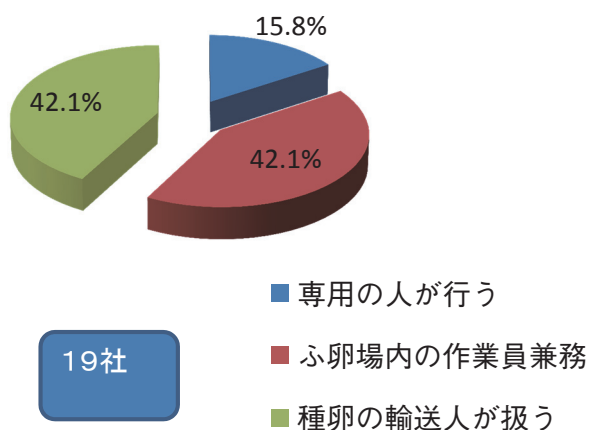
5 第4級アンモニウム(逆性石鹼)

- (1) クリアキル1000倍液 デッピング(浸漬)+ハイペロックス(過酢酸系) 燻蒸
- (2) クリアキルの噴霧
- (3) パコマ500倍液 43℃~45℃の消毒液噴霧

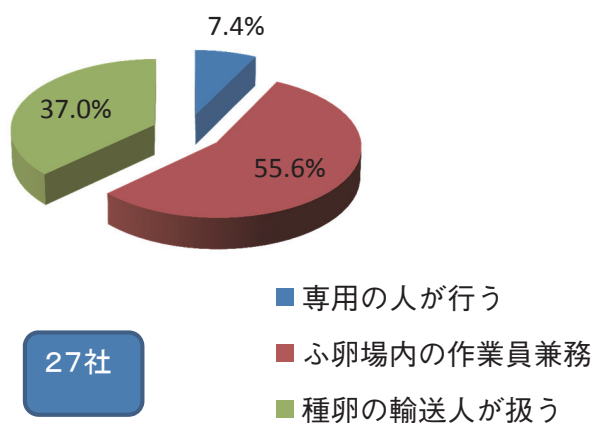
6 次亜塩素酸ナトリウム 浸漬

7 種卵の受入れ作業

レイヤーふ卵場

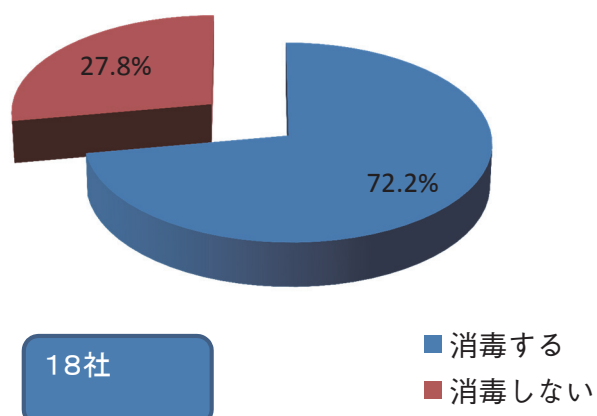


ブロイラーふ卵場

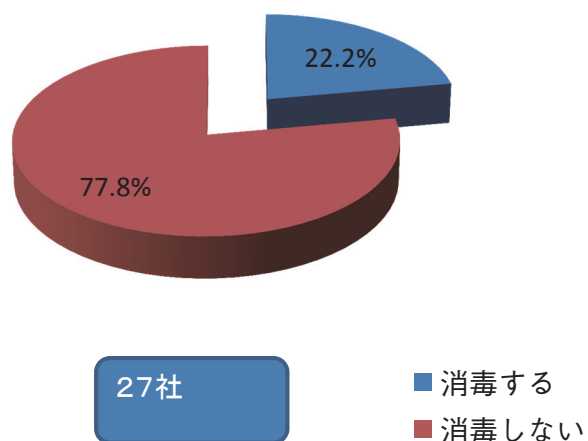


8 貯卵室での種卵の消毒

レイヤーふ卵場



ブロイラー孵卵場



9 貯卵室における消毒の内容

【レイヤー】

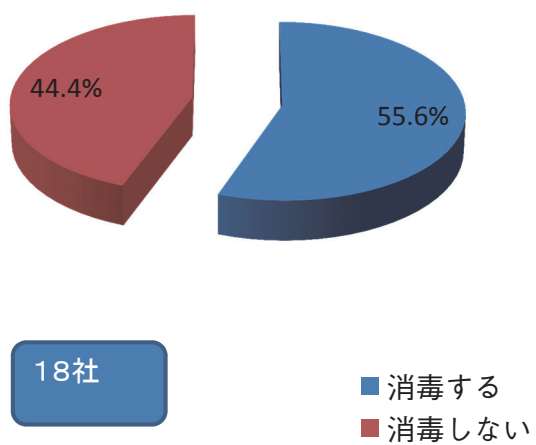
- 1 オゾン
 - (1) オゾン濃度 10ppm
 - (2) 夜間にタイマーにより設定した時刻にオゾンガス発生装置稼働し、貯卵室内をオゾンガスが消毒する。
 - (3) オゾン発生装置による自動的消毒（6社）
- 2 殺菌灯
- 3 塩化ジデシルジメチルアンモニウム
 - (1) パンパックス
 - (2) アストップによる発泡消毒。（不定期に貯卵室のスペースが半分くらい空いたら空いているぶぶんを洗浄消毒）
- 4 ホルムアルデヒド

【ブロイラー】

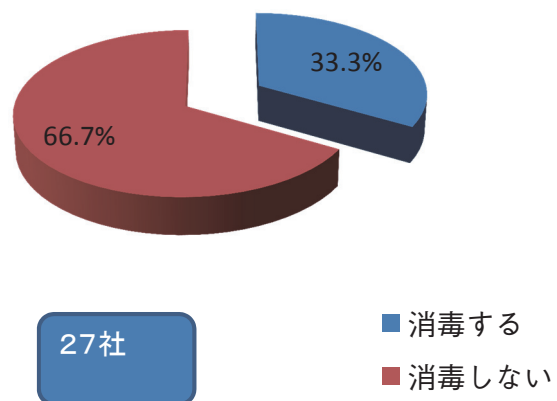
- 1 オゾンガス
 - (1) オゾンガス発生装置（タイマーで夜 2：00～3：00 に行う）
- 2 塩化ジデシルジメチルアンモニウム
 - (1) 貯卵室から一度種卵を出し、壁、床面をアストップ消毒（1～2箇月に1度、燻蒸しない）
 - (2) 水泡して動力噴霧器で消毒
- 3 ホルムアルデヒド
 - (1) ホルマリン+マイトレス燻蒸
 - (2) I・H電磁機を使用し蒸散方式

10 セッタートレイ収容後の種卵の消毒

レイヤーふ卵場



ブロイラーふ卵場



1 1 セッタートレイ収容後の種卵消毒の種類

【レイヤー】

1 オゾン

(1) オゾンガス消毒 (2社)

2 ホルムアルデヒド

(1) ホルムアルデヒド $30\text{ml}/\text{m}^3$ ガス燻蒸

(2) ホルマリン 300ml 、水 200ml を電熱ヒーターで蒸散

(3) セット台車4台分にシートを掛けて行っている。容量 $180 \times 120 \times 360$

3 グルタルアルデヒド

(1) グルタル製剤を15分、 $10\text{ml}/\text{m}^3$

【ブロイラー】

1 ホルムアルデヒド

(1) 週1回ホルムアルデヒド

(2) 隔週でホルマリン 400ml で燻蒸、水で調整

(3) ホルマリンガス燻蒸

2 グルタルアルデヒド

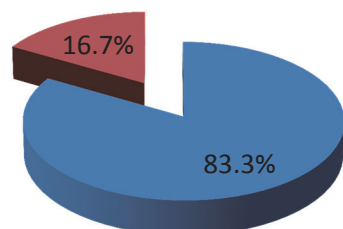
(1) ヘルミン蒸散

(2) セッター移入前日にヘルミン25 3倍液20分加熱蒸散

3 入卵前に1000倍希釈したビルコン液にて洗浄

12 ハッチャー移卵時の消毒

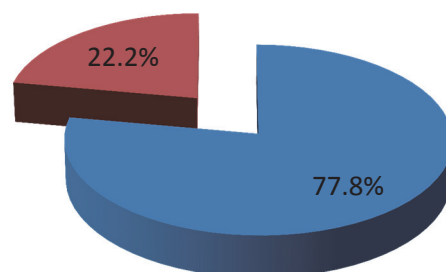
レイヤーふ卵場



18社

■ 消毒する
■ 消毒しない

ブロイラーふ卵場



27社

■ 消毒する
■ 消毒しない

1 3 ハッチャー移卵時の消毒の種類

【レイヤー】

1 ホルムアルデヒド

(1) ホルマリン燻蒸消毒 (マイトレス使用)

(2) ホルマリン燻蒸 (14社)

(3) ホルムアルデヒド+バストップ消毒

シングルハッチャー ホルマリン560ml +バストップ280g

マルチハッチャー ホルマリン320ml +バストップ160g

【ブロイラー】

1 ホルムアルデヒド

(1) ホルマリンホルマリン200ml : 水400ml = 600ml (HTI器あたり)
自然蒸散

(2) ホルマリン燻蒸 (12社)

2 グルタルアルデヒド

(1) グルタル

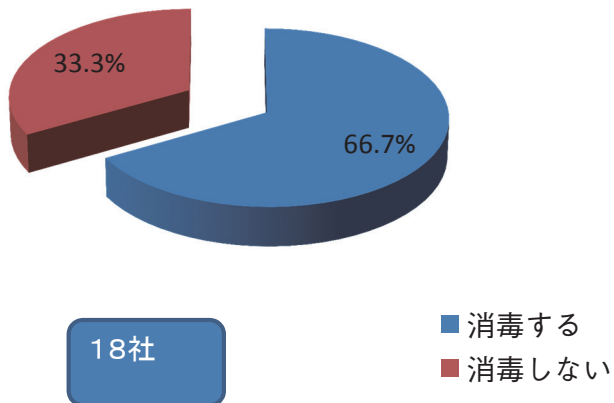
(2) ヘルミン (3社)

3 過酢酸

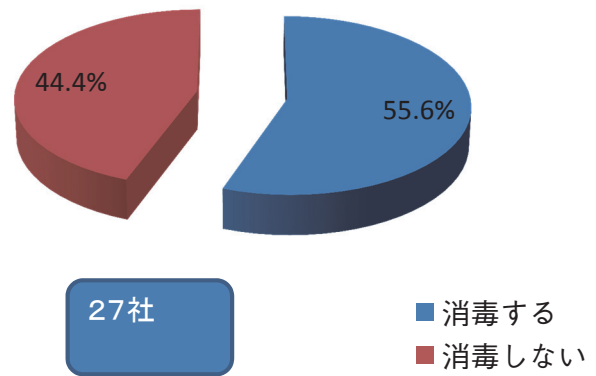
(1) ハイペロックスの噴霧、5分間

14 ひな発生時の消毒

レイヤーふ卵場



ブロイラーふ卵場



15 ひな発生時の消毒の種類

【レイヤー】

1 ホルムアルデヒド燻蒸(11社)

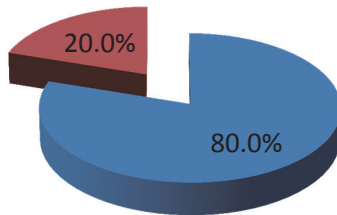
【ブロイラー】

1 ホルムアルデヒド燻蒸(11社)

2 グルタルアルデヒド(3社)

16 ひな輸送車両の所有形態

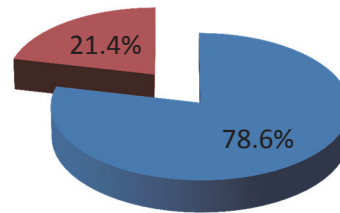
レイヤーふ卵場(複数回答)



20社

■ 自社所有
■ 運送会社等に委託

ブロイラーふ卵場

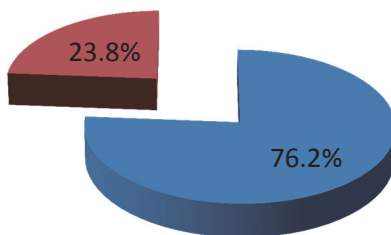


28社

■ 自社所有
■ 運送会社等に委託

17 ひな輸送車両の種類

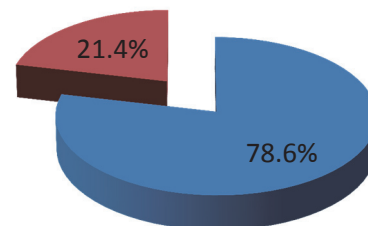
レイヤーふ卵場(複数回答)



21社

■ 専用車両
■ 専用外車両

ブロイラーふ卵場

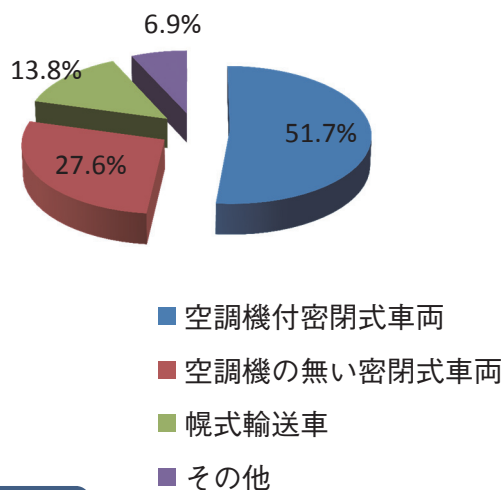


28社

■ 専用車両
■ 専用外車両

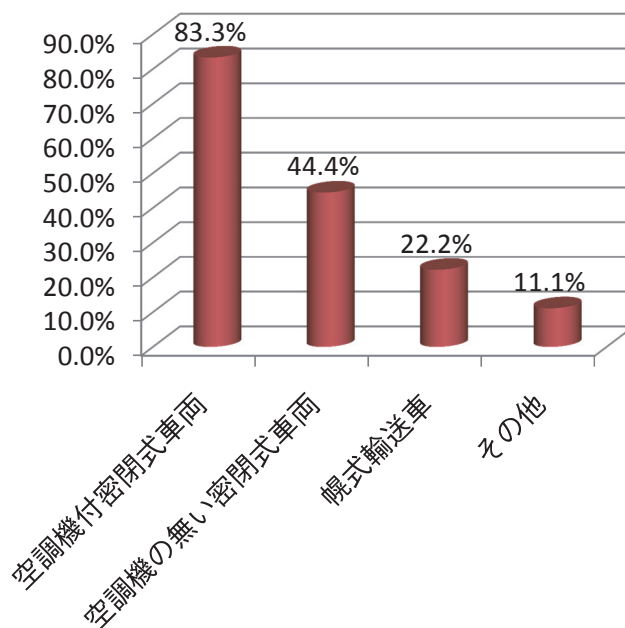
18－(1) ひな輸送車両の種類(レイヤー)

レイヤー孵卵場(複数回答)



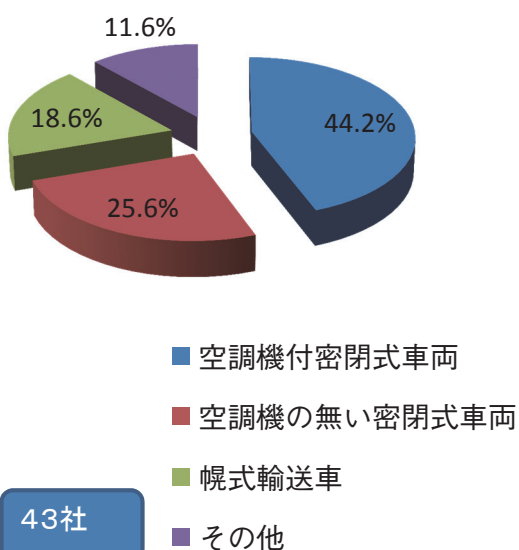
29社

レイヤーふ卵場(18社対比)



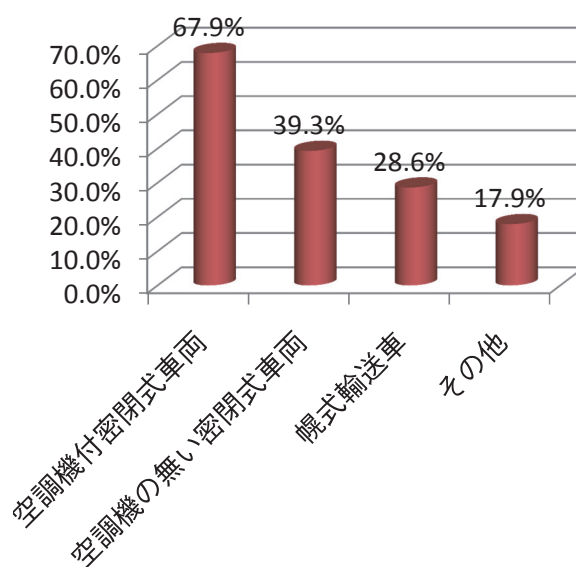
18－(2) ひな輸送車両の種類(ブロイラー)

ブロイラーふ卵場(複数回答)



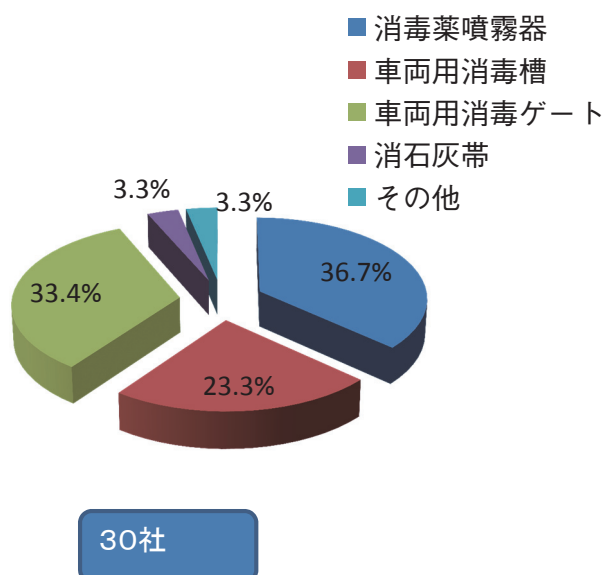
43社

ブロイラーふ卵場(28社対比)

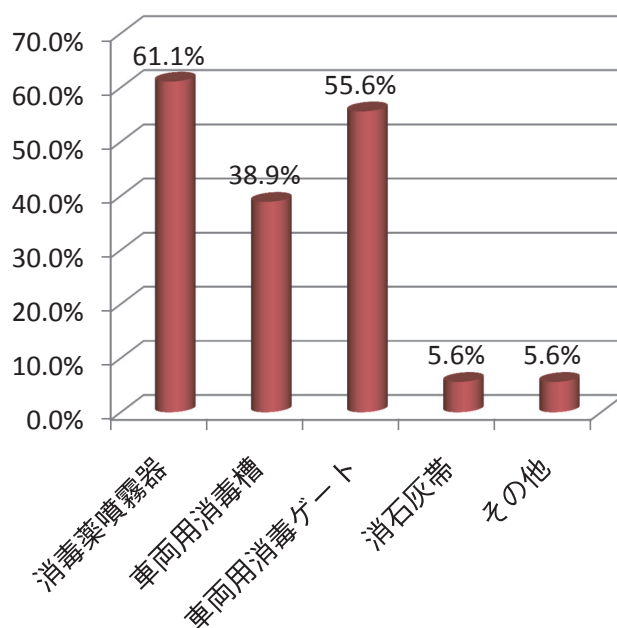


19-(1) 車両消毒の方法(レイヤー)

レイヤーふ卵場(複数回答)

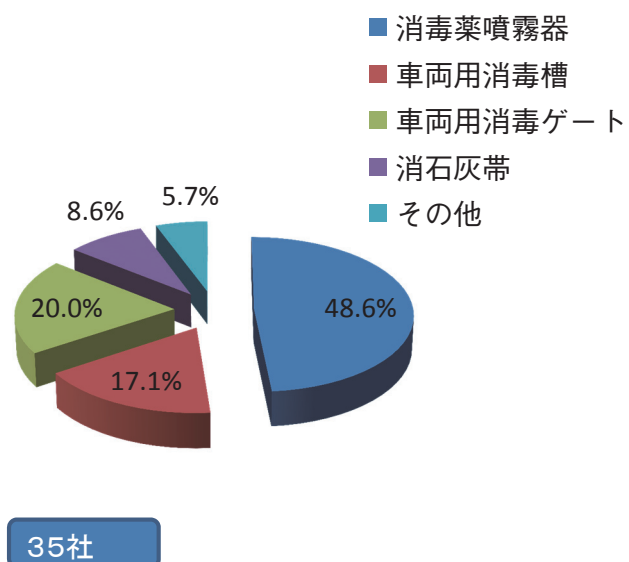


レイヤーふ卵場(18社対比)

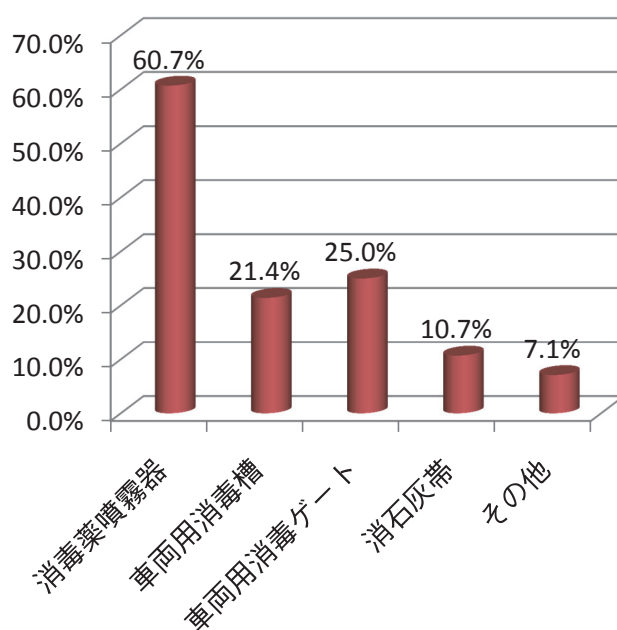


19-(2) 車両消毒の方法(ブロイラー)

ブロイラーふ卵場(複数回答)

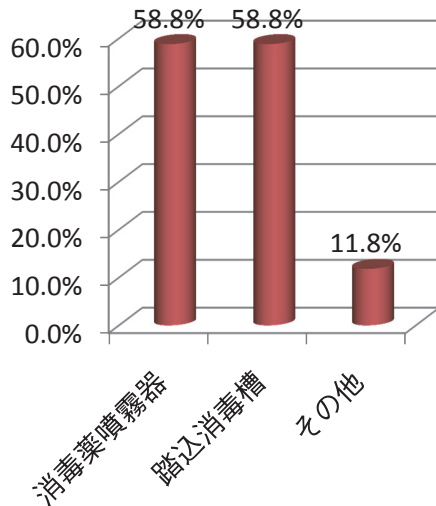


ブロイラーふ卵場(28社対比)

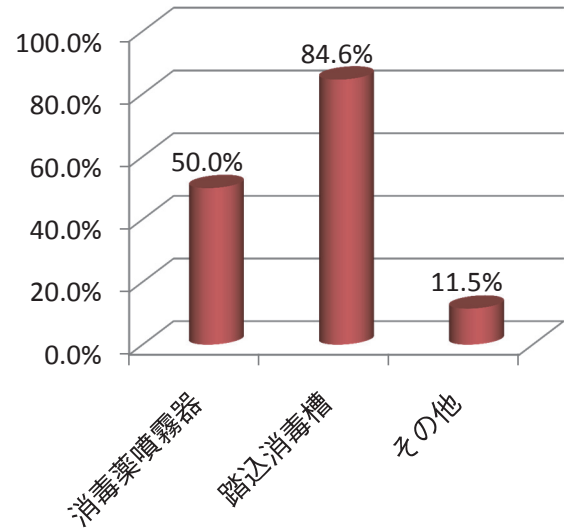


20 人の出入りの消毒の方法

レイヤーふ卵場(17社対比)

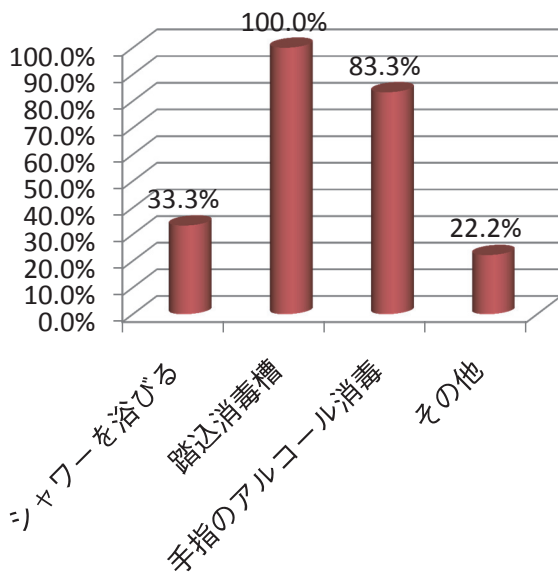


ブロイラーふ卵場(26社対比)

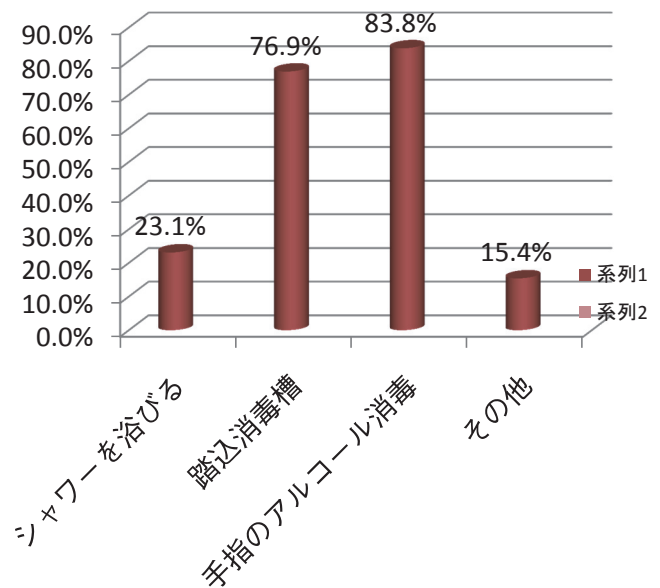


21 ふ卵舎立入の消毒方法

レイヤーふ卵場(18社対比)

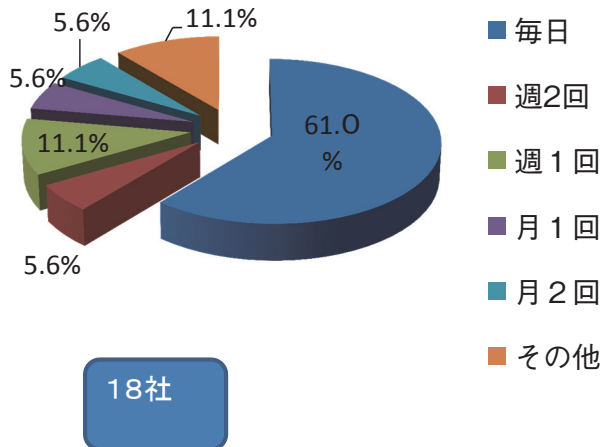


ブロイラーふ卵場(26社対比)

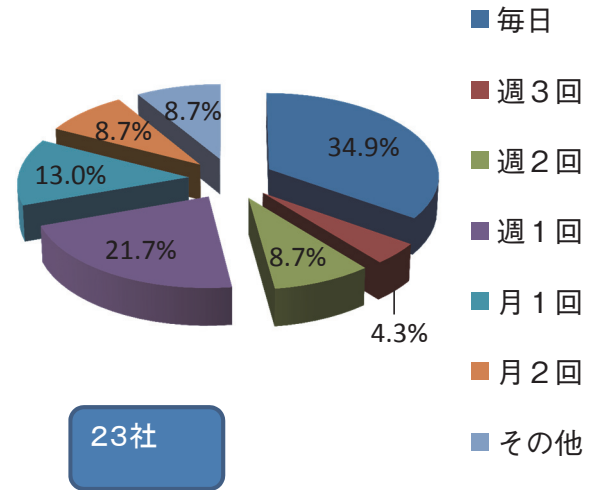


22 貯卵室の消毒

レイヤーふ卵場

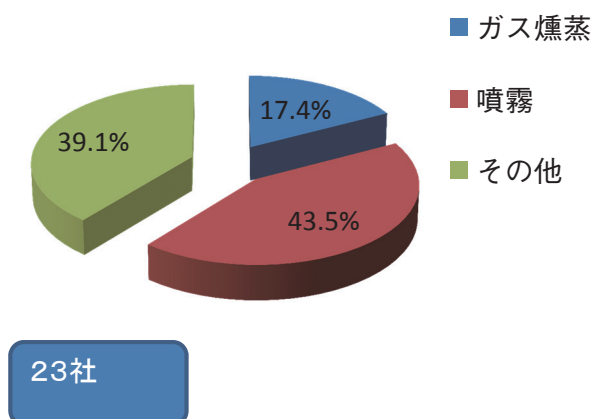


ブロイラーふ卵場

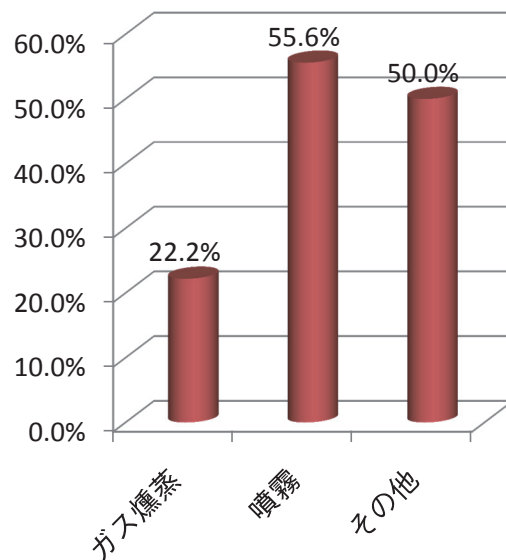


22－(1) 貯卵室の消毒方法(レイヤー)

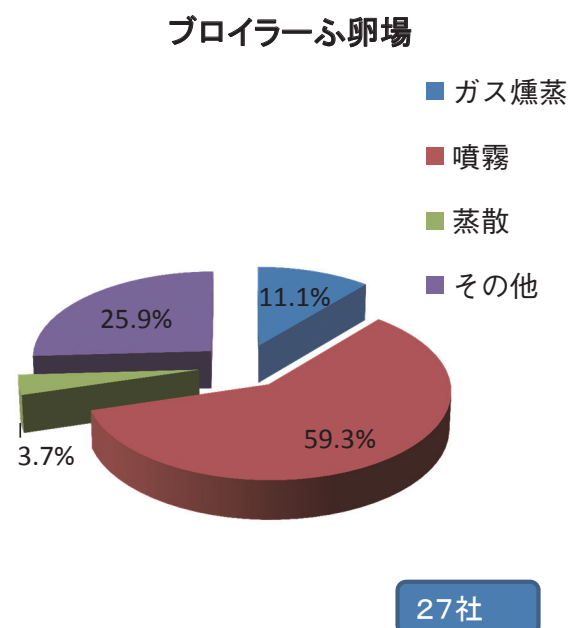
レイヤーふ卵場(複数回答)



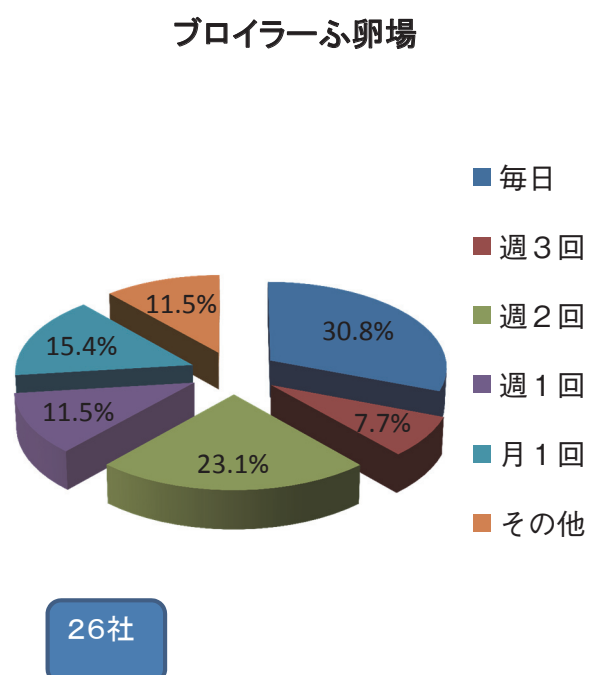
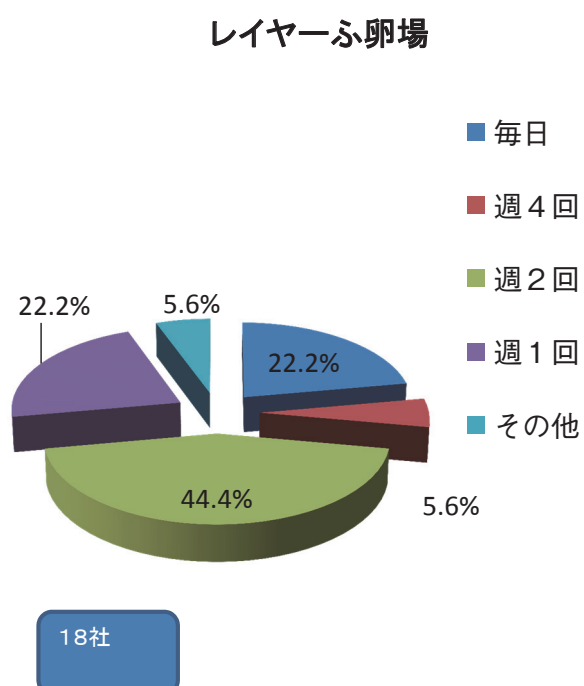
レイヤーふ卵場(18社対比)



22ー(2) 貯卵室の消毒方法(ブロイラー)

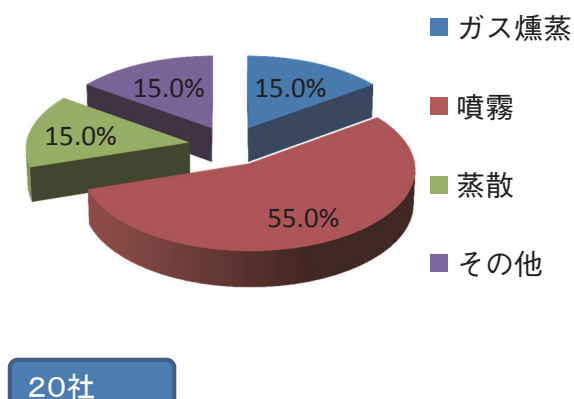


23 ふ卵室の消毒

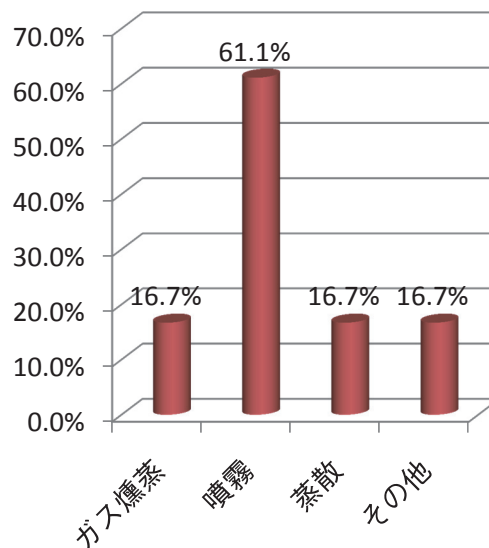


23－(1) ふ卵室の消毒方法(レイヤー)

レイヤーふ卵場(複数回答)

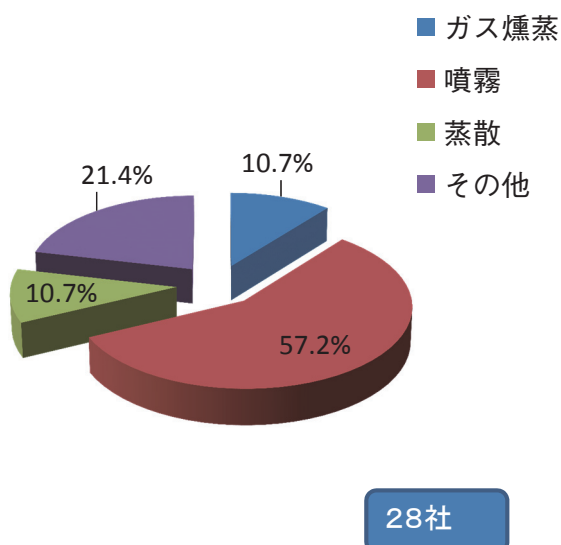


レイヤーふ卵場(18社対比)



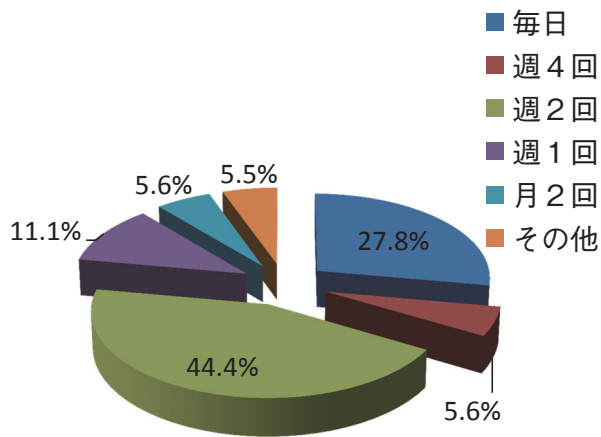
23－(2) ふ卵室の消毒方法(ブロイラー)

ブロイラーふ卵場



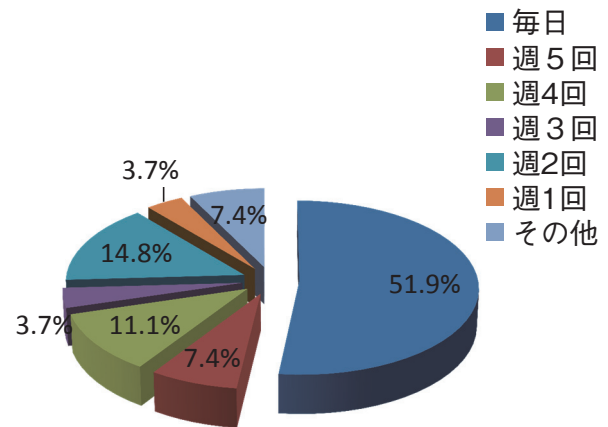
24 ひなふ化室(ハッチャー)の消毒

レイヤーふ卵場



18社

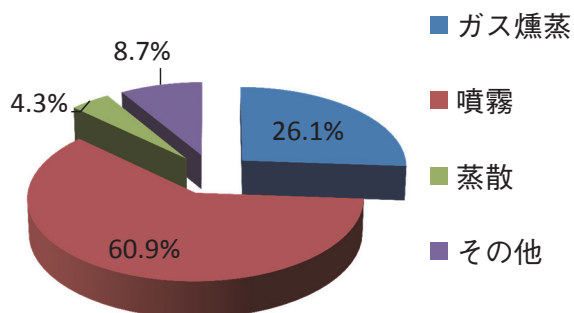
ブロイラーふ卵場



27社

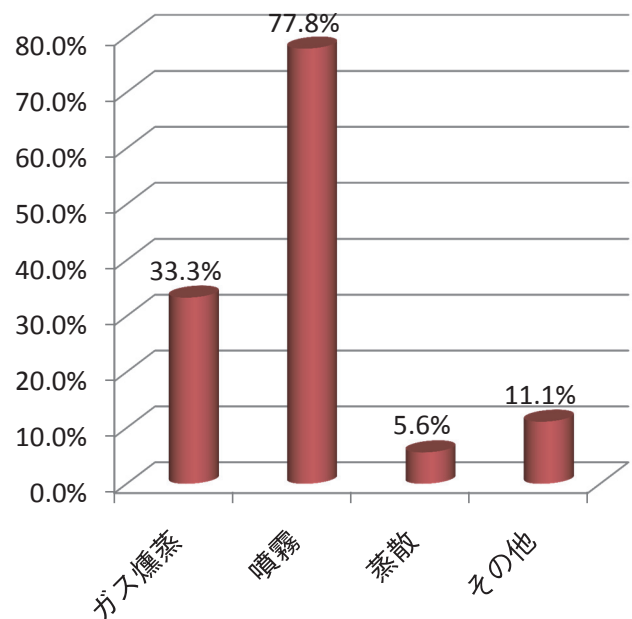
24-(1) ひなふ化室(ハッチャー)の消毒方法 (レイヤー)

レイヤーふ卵場(複数回答)

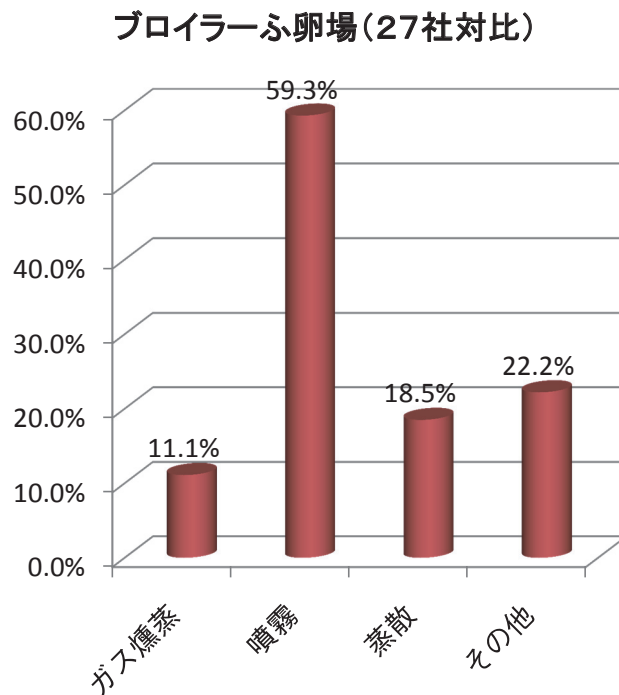
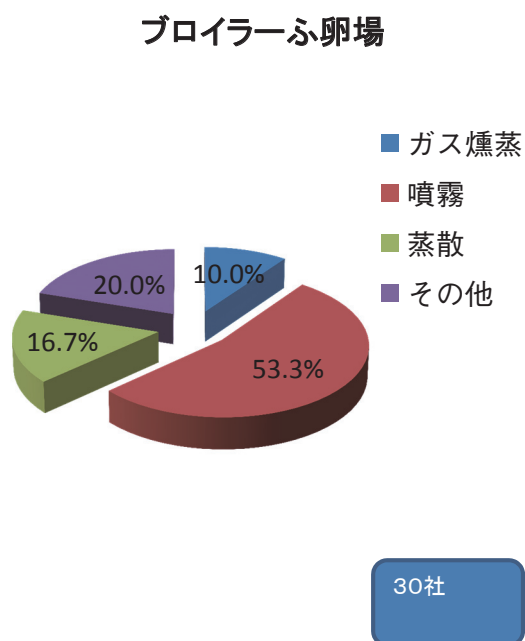


23社

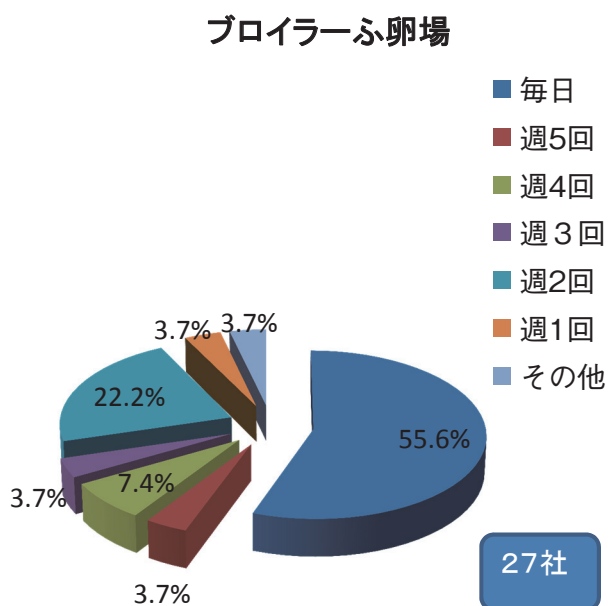
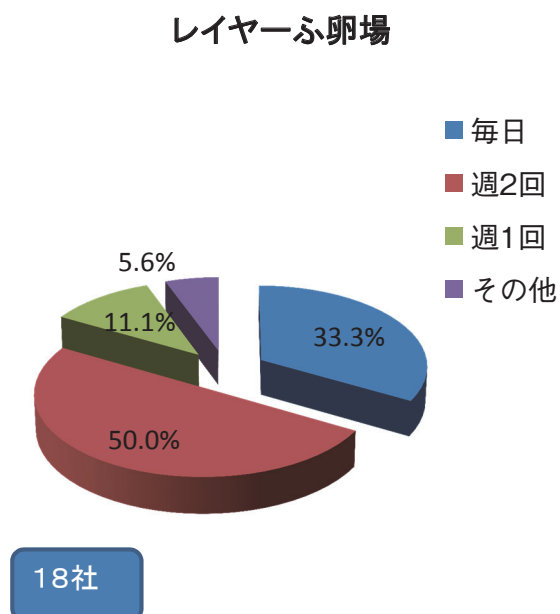
レイヤーふ卵場(18社対比)



24-(2) ひなふ化室(ハッチャー)の消毒方法 (ブロイラー)

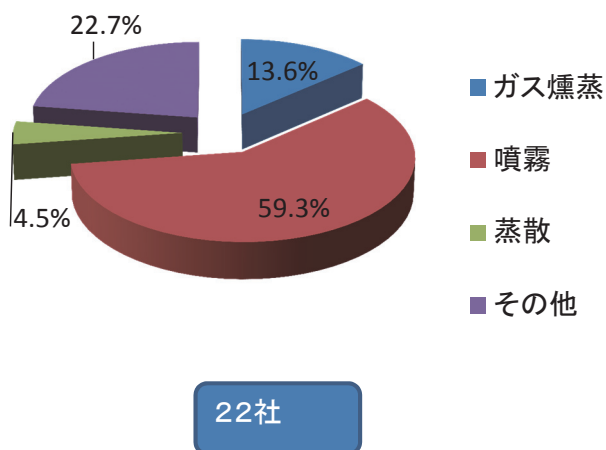


25 ひな処理室の消毒

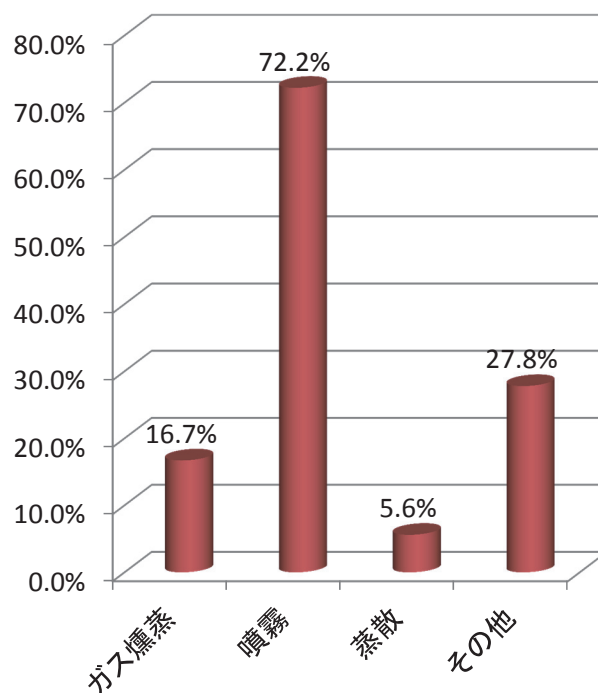


25－(1) ひな処理室の消毒方法(レイヤー)

レイヤーふ卵場(複数回答)

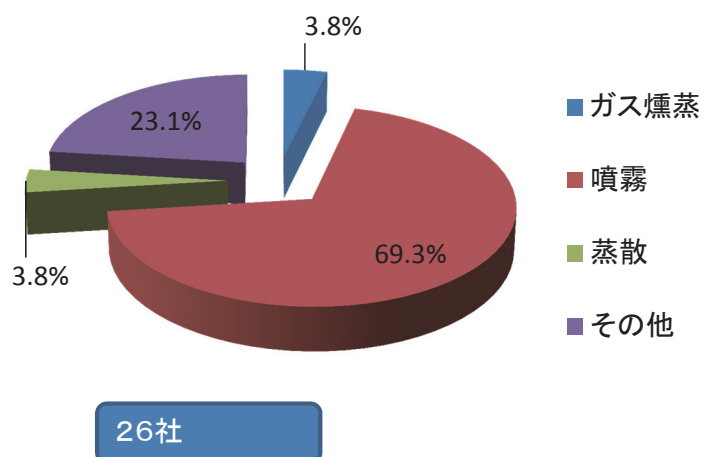


消毒方法(17社対比)



25－(2) ひな処理室の消毒方法(ブロイラー)

ブロイラーふ卵場



平成23年度
種鶏場及び孵卵場の衛生管理の実態

平成23年度 種鶏安定供給対策事業

平成24年3月発行

社団法人 日本種鶏孵卵協会

〒104-0033 東京都中央区新川2-6-16 馬事畜産会館

Tel:03-3297-5512 Fax:03-3297-5513

<http://www.syukeifuran.or.jp>